新京日日新聞
夕刊
一月十日
發行所　新京日日新聞社
發行人　十河榮忠
編輯人　和波黨
印刷人　水越内之介

輝く陸軍觀兵式

戰捷第四春、輝く紀元二千六百年の新春を壽ぐ陸軍始觀兵式は畏くも大元帥陛下の親臨を仰ぎ奉り八日午前代々木原頭に擧行、燦たる無敵皇軍の威容を繰り展げた【御寫眞は大元帥陛下の御閲兵】

日滿支一貫へ生擴計畫を確立
事變の進展に對應

歐洲動亂の影響を蒙つた滿洲國の生産擴充計畫を今後如何に遂行し且つ民生振興との關聯を如何に調整せんとするかの重要課題を含む本年度物動、資金、爲替諸計畫並に物價對策等に關しては問題の重要性に鑑み政府においても

對日折衝 に愼重を期しまづ九日星野總務長官の東上を見たが、更に松田經濟部次長もこれを追つて來る十五日午前七時空路東上、長官と協力對日折衝をなすこととなつた、松田次長は星野長官の提示折衝したる物動並に資金計畫の大綱につき細目にわたる具體的折衝を行ふ外、これと密接な關聯を有する物價問題につき目下滯京中の山梨商務司長とゝもに日本側と日滿協同物價對策並に生活必需品物動計畫を協議し以て生産擴充計畫と民生政策との兩面を睨む物動、資金物價の計畫並對策を樹立せんとするものであり、時局下物價抑制政策への本格的前進とこれが根源を衝く

生産擴充 計畫の再檢討、換言すれば歐洲動亂を一轉機としたる日滿支アウタルキーを建前とする强力重點主義生産擴充計畫の確立を圖らんとするものであつて、畢竟するに事變進展に伴ふ日本側の物資不足は滿洲國への供給量の制限、國内物資の窮屈、物價の昂騰となつて益す國民生活への不安を與へつゝある現情よりして生産擴充計畫の强行は民生の安定、振興と矛盾するところあり、而も民生の安定それ自身建設計畫の一般的基礎をなす點を特に考慮して今後の五ケ年計畫遂行を圖ることゝし、これに伴ふ物動、資金、爲替諸計畫が一月中にこの新しい視野のもとに

協議編成 されることゝなる　なほ日滿生活必需品物動計畫並に日滿綜合物價對策等は早急には決定し難い事情の介在してゐるため幾分遲れる模様であるが、これは來る廿五日歸京物價科長が東上して山梨商務司長と倶に引續き折衝に當り具體的取極めをなすことゝなつてゐる

冬季攻勢の實體
投降營長内情を暴く

【廣東十日發國通】去る三日佛廣東南方隱洞附近で殘敵を潰滅中のわが中島部隊に投降して來た敵第百五十二師第九百七團の營長（大隊長）○○○（特に秘す）は九日記者と一問一答を行つて矛盾極まりなき敵内情を語つた

問　支那軍の今次冬季攻勢について命令があつたか
答　十一月二十何日かに第百五十二師の作戰命令を受けた、欽縣、坊城、廸村方面の作戰に策應して日本軍に大打擊を與へるといふのであつて九百七團長劉麗は次の樣にわれに命じた「本團は命により進擊する一部をもつて絶えず敵を襲擊しつゝ緩源水、百歩梯を死守する任務を有す、命令あるにあらざれば撤退するを得ず、將兵を問はず命令に服せずして貫子田の線に至らば軍法に照し嚴罰する、十月のはじめ頃長沙方面の作戰で日本軍は粤漢線に沿ひ南方より進擊する虞れがあるから各種軍需資材を粤漢西方に搬送せよ」との指命を受けたことがある

問　多季攻勢のため如何なる訓練を行つたか
答　訓練の重點は抗日精神教育で出擊訓練は殆どせずこれによつても多季攻勢の實體が虚構宣傳で攻擊意思が最初からなかつたものである

問　日本軍が北上作戰を開始したことを知つてからはどうであつたか
答　既に各級指揮官も抗戰不可能を自覺してゐたので指揮官相互の口論も和平主張で遂に分裂狀態となり或は單身或は若干の手兵を提げて姿を消したが、私も部隊を離れ山中を徘徊中遂に日本軍に發見され投降したのである

問　支那側の新聞、ラヂオでは支那軍が勝つた勝つたといつてゐたが
答　指揮官の報告は常に形式的で攻勢、戰捷の文字を入れることを不文律とし、又上司もかゝる報告を要求してゐる、一方從軍記者の報道も有利でない場合は嚴罰に處せられ虐殺されたこともきいてゐる

問　汪精衞氏の和平運動に關しては？
答　汪精衞氏が和平運動を起したことは聞いてゐるが、上司は部下に聞かせぬやうにするから如何なる程度に進捗してゐるか知らない

英船觸雷沈沒

【ロンドン九日發國通】英國ユニオンカッスル會社所屬客船ダンバーカッスル號（一〇、〇〇〇噸）は九日イングランド東南岸沖で機雷に觸れ爆沈した

揚子江下流の討匪行戰果
敵敗殘兵を掃蕩

【上海九日發國通】攻城野戰の華々しさこそなけれわが占領地區内に蠢動する敵敗殘兵の討伐は言ひしれぬ將兵の勞苦を秘めつゝ繰展げられて行く、以下は揚子江下流の陸軍諸部隊が年末年始にかけて各地で行つた討匪行の記錄である

江北方面 谷脇、芳村、岩山の諸部隊は十二月廿一日から九日までの間に津浦線南方の古河集および大馬廠で敵第十、廿遊擊隊ならびに新四軍第四枝隊の根據地を覆滅し更に明光南方で卅三師の一部を擊破し遺棄死體五四〇を得た外天明部隊は廿四日三輪部隊は二日それぞれ靖江西北方および天謂南方で敵を急襲これを潰走せしめた、遺棄死體合計五八三

江南方面 一、年末廿七日仲、平間の諸部隊が夫々鎭江南方及び丹陽南方で蠢動中の敵を急襲死體七五を遺棄潰走せしめた、次いで卅、卅一兩日に亘り細船部隊、細川、津野兩部隊は宜興北方並に大倉北方で殘敵を討伐多大の戰果を擧げた
一、池州南方約十餘キロ山及び國姿山の山岳地帶で七十九師に屬する約五六千の正規軍を三方面から攻擊した○○部隊は次第に包圍陣を壓縮、四日夕刻敵に大打擊を與へこれを南方に潰走せしめた敵の遺死體五百十二、捕虜廿一その他鹵獲品多數
一、中木、菅原、松山の諸部隊も夫々五日から七日にかけて嘉興、武康及び北谷鎭附近で敗敵を討伐、○○部隊の戰果と合せ敵の遺棄死體のみで千四十に達してゐる
一、鎭江西南方約十キロの徐渡附近にあつた敵匪十名は小銃七、拳銃五を持參、○○部隊高源中尉のもとに歸順し來つた
一、崇明島○○警備隊は崇明島東地區新開河に於て約百の敵を急襲潰走せしめた、敵の遺棄死體十三

新組織結成に日華現地會議
新段階へ飛躍的發展

【北京十日發國通】森岡華北連絡部次長は興亞院連絡部長官會議出席のため十日午前十時空路南京へ向つた今次南京における現地會議は臨時閣議決定の線に沿つて行はれるべく、次いで近く開催される豫定の汪精衞、王克敏、梁鴻志會議によつて現地日華側双方の意見が夫々取纒められ新組織結成に關する一切の準備は完了するので事變處理に一歩を進める工作は飛躍的發展を遂げることゝなつた

柳川長官南京へ

【東京國通】柳川興亞院總務長官は十一日より南京において開かれる連絡長官會議に出席のため石川政務部第一課長ならびに吉川中佐を帶同十日午前六時五十五分羽田發空路南京に赴いた

英國の食糧割當販賣實施

【ロンドン九日發國通】英國戰時食糧統制の第一歩たるバター、ベーコン、砂糖の割當販賣制が八日午前零時を期して全英國一齊に實施された、その結果國民は一人一週間バター四オンスベーコンおよびハムそれぞれ四オンス、砂糖十二オンスに購入を制限されることになつた

四萬五千噸以上の主力艦の建造を現實に計畫中なることをはじめて明らかにして次の如く述べた

現在までの研究の結果からいへば米海軍は五萬噸又は五萬二千噸の主力艦を建造することゝならう

米、大艦主義修正
各種艦百七隻を建造

【ワシントン九日發國通】スターク作戰部長は八日下院海軍委員會公聽會に出席し追加擴張計畫の必要を力說大艦主義により最初ヴィンソン海軍委員長より提案せる追加海軍擴張計畫は變更し、向ふ三ケ年間に軍艦七十七隻、補助艦艇三十隻、總額十三億弗の建造費を要求しその理由として左の如く說明した

こゝに提出された總噸數二割五分擴張計畫が承認されれば米國海軍の日本海軍に對する保有勢力の比率はほぼ五對三に近いが或は若干この比率を上廻るかも知れない、米國の現有海軍力をもつては米國海軍は二年連續の攻擊に對しては支へきれぬであらうし、また現有兵力の半數が太平洋において日本海軍の攻擊に遭遇すれば米國海軍は後退して防禦態勢を保たねばならなくなるであらう、今日諸國家の運命は電光石火の早さをもつて行はれかつ武力に物をいはせることが今日では例外でなく一般的とまでなつてゐる、米國の國際情勢に對する發言權もその有する海軍力に比例するものなることを余は信じて疑はない、交戰國は戰時に際して增加せる建艦能力の極點まで建艦を進めてゐることは想像するに難くない、今日までに得られた情報を基礎としこれに若干の推測を加へれば現下各主要海軍國の現有總噸數は

國名	總噸數
米國	一、二九九、〇一〇
英國	二、〇四三、一二九
フランス	八〇一、七九九
イタリー	七〇〇、二三五
ドイツ	三二六、五二三
ソ聯	四六八、五二八

でこのほかに擴張を必要とする諸理由を擧げれば
一、米國本土並に屬領に對する積極的保護
一、他の米洲諸國と共同して米洲に對する他國の侵略攻擊を防止すること
一、米國の通商を存續するために必要なる海軍力の

五萬噸級の主力艦建造か

【ワシントン九日發國通】米下院海軍委員會は九日も前日に引續きスターク海軍作戰部長の證言を聽取したがスターク部長は米海軍が

米、ウ通商條約交涉決裂
對南米進出を阻害

【ワシントン九日發國通】米國政府は過般來ウルグアイ政府との間に互惠通商條約の締結交渉を進めてゐたが九日に至りこの交渉は失敗に終つた、米國アルゼンチン間の互惠通商交渉失敗に引續き今回更にウルグアイとの間の交渉が決裂に終つたことはハル國務長官の提唱する互惠通商政策ならびに米國の對南米經濟進出の前途多難を思はせるものあり注目されてゐる

一、保有
一、作戰上絶對必要なる軍事資材の輸入確保
一、米國の和平中立維持のため適當な海軍力の壓力を加へる必要
等である

芬蘭向けの武器輸送手筈

【ジュネーブ八日發國通】米國政府は七日國際聯盟に對しフィンランド救援の意ある旨を通告したことは國際聯盟關係者は勿論一般も大いにこれを歡迎してゐるが確聞するところに依れば國際聯盟自身が武器彈藥を米國より購入しこれをフィンランドに向け輸送する手筈を整へてゐると言はれる

大統領權限擴張案審議

【ワシントン九日發國通】米下院海軍委員會はエヂソン海軍長官の提案にかゝる大統領權限擴張案を審議中であつたが、九日一先づこれが審議を中止することに決定した、右大統領權限擴張案は去る四日エヂソン海軍長官によつて提案されたが、各方面の非難反對を招いたもので、消息筋の觀測によると右審議中止によつて政府も來るべき大統領選擧における反對を避けるため大統領權限擴張案の實現方を斷念したものと見られてゐる

厦門の民衆重慶を呪ふ
工部局の無能暴露

【厦門九日發國通】八日鼓浪嶼において發生せる黃廉彷および劉佩英氏狙擊事件の後帝國海軍ならびに總領事館當局は鼓浪嶼工部局を鞭撻すると共に緊密なる連絡の下に嚴重なる搜查を續行中なるも未だ一名の犯人も逮捕するに至らず犯人は三名といはれる、被害者の地位より推して抗日テロ團一味の仕業なることは明かであるが猫の額の如き鼓浪嶼でありながら未だにこの種不逞分子が巢食つてゐるといふことは鼓浪嶼工部局の無力を現はすものであるのみならず民衆の安住を脅やかすものとして非難の聲を放つてをり一方皇軍の溫き庇護の下に安居樂業を謳歌してゐる厦門一帶の民衆は重慶政府の飽くなき執拗さに對し今や囂々たる怨嗟の聲が昂まりつゝある、被害者の一人黃廉彷氏は厦門特別市政府參議であると共に華僑問題研究の權威者であり、現に當地華僑公會々長の要職にあるが南洋華僑の資金を厦門に導入し厦門の經濟開發を圖るべく早くから積極的活動を續行してゐたもので、その性極めて溫厚なる紳士であり厦門においては勿論南洋華僑の信望は相當大なるものがあるといはれてゐる

日濠間の外交確立か

【メルボルン九日發國通】濠洲政府は米國との間に外交關係を結び双方新公使を任命したが、これとともに濠洲政府は九日日本とも正式外交關係を確立すべく近く駐日公使の派遣をも考慮中である旨發表した

式會社設立に伴ひ蒙古聯合自治政府より同社理事長として副主席夏恭氏、理事として民生部次長大場長之助氏、察南政廳次長竹內偉平氏が轉出することゝなり九日附を以て發表された

稻家大陸新報社長離京

東光書苑の解散その他要務を帶びて來京中であつた上海大陸新報社長稻家俊一氏は十日午前七時新京飛行場發旅客機で北京經由歸任した

中西滿鐵理事東上　中西滿鐵理事は九日空路新京から大連に向つたが、大村總裁とゝもに十日出帆の熱河丸で東上

松島清氏挨拶　大使館朝鮮課長から朝鮮總督府京城地方專賣局長に轉出の松島清氏は十一日發のぞみで赴任に決定十日挨拶に來社

大同炭礦理事長　【張家口九日發國通】大同炭礦株

人事往來

着京
▲市川倫氏（滿鐵總裁室防衛班長）十日來京ヤマトホテル
▲江副勝太郎氏（會社員）同
▲田村半三氏（大連株式取引所專務）同
▲小鍛冶直芳氏（鞍山建材會社）國都ホテル
▲岡健夫氏（鞍山鋼材會社）同
▲梅津忠良氏（同）同
▲田中豐美氏（同）同
▲山本節民氏（昭和製鋼）滿蒙ホテル

出發
▲深瀨晃氏（官吏）ハルピンへ
▲千葉武士郎氏（ハルピン商工公會主事）同
▲中山源七氏（日滿商事社員）奉天へ
▲久保貞氏（滿鐵社員）同
▲島本正次郎氏（文具商）吉林へ
▲米野豐實氏（滿日大連支社長）
▲伊井勇氏（東邊道開發會社社員）大栗子へ
▲川村勝氏（滿鐵社員）撫順へ
▲前田武雄氏（滿洲國官吏）奉天へ

その日く

◇しつかりやつとくれよ、動く東京政局にさう言ひたくなる
◇蝸牛角上の爭ひの如き、今日の時勢下に何事ぞと申したいのだ
◇一方また、權を把る者の獨善や無策は國民の名に於いて排擊しよう
◇尤も、搖れるのは日本だけでなし、戰塵遠く英國に在り、か
◇一月もはや十日、紀元二千六百年奉祝の用意はよいか

「藝文志」新年宴會 滿系の代表文藝誌「藝文志」主催による新年宴會は九日午後五時から中銀俱樂部において開催、長谷川關東軍報道班長はじめ城島本社社長、杉村勇造、大内隆雄、古丁、辛嘉、小松、共鳴、五則、外文氏等文藝家十餘名出席、滿洲文藝、日滿文化の交流問題等につき懇談を重ねた

本年初の自肅日

十二日は御遺骨到着日

國境警備に討匪行に壯烈な戰死を遂げた將兵等の御遺骨送迎には、現在まで全市民擧げてこれに感謝、熱誠の實を示して來たが、今回も本年度最初の御遺骨〇〇體が十二日午後二時十分と同三時十分の二回に亘り吉林方面とハルビン方面より到着、同夜九時より西廣場滿鐵俱樂部に於て慰靈祭引續きお通夜が行はれ翌十三日午前十時三十分發列車で南下する事になつた、全市民は英靈に對して心からの感謝を捧げ、驛頭の送迎は勿論、出來得る限り慰靈祭お通夜にも參列されたいと

聞き苦しい廣告放送を淨化

商品ものは全部演藝提供で

滿洲國のラヂオ廣告放送は電々放送部經營の初期時代經濟的理由から康德三年十一月先進日本に先んじて實施されたもので、その後順調な發展をつゞけ現在では晝間演藝後、午後六時五十分、同十時二十分の三回に亘り各十分間と、家庭の時間のあとのあき時間を利用し一日平均卅五分內外をこれに充てゝゐるが

その內容が商品を露骨に宣傳する直接放送に限られてゐるため識者階級の顰蹙をかひ郵政總局、關東局等の監督官廳からもその發表方法につき兎角の論議を生むに至つたため放送當局でも昨秋來これが改善につき愼重な考慮を重ねた結果このほど成案を得て陽春四月頃から經濟收入の減少も覺悟の前で廣告放送淨化に着手することゝなつた

則ち從來餘りに宣傳にすぎた直接廣告放送や特に國策線に副はない消費的商品の營利廣告を全廢し保險、貯蓄等の國策的なもののみを直接放送し從來の商品廣告はすべて演藝提供の形をとる間接廣告たらしめようといふものである

【杉山放送課長談】廣告放送の改善は從來から相當の問題となつてゐたものですが、折角始めたのに全廢するのも惜しいので思ひきつた改善に着手したわけです、アメリカ等でも廣告放送は間接放送に限らてゐますから、行きづまつた當社の廣告放送もこの方法により逆に立派な演藝題材が得られるかも知れぬと私どもは前途を樂しんでゐます

故吳將軍本葬に 張總理代理派遣

故吳佩孚將軍の本葬は來る二十四日北京の自邸で執り行はれるが、故人と生前義兄弟の間にあつた張總理は個人的意味で松木秘書官並に葆康氏（葆現興銀副總裁令兄）を代理として派遣、遺族を弔問させる筈

留日學生寒稽古

「武道に學べ日本精神」と柔劍道弓道を留日學生會館諸學院の正課としてから滿二年、熱心な留日學生の不斷の練磨により武道を通しての日本精神の體得はもとより武技もめき〱上達しつゝあるがこの程同會館講堂で第一回劍道大會を開催、駐日滿洲國大使館より野田、際南參事官並に阿部理事官を始め同會劍士二十名が列席、四十名の留日學生劍士たちは寒中汗だく〱になつてその技を競つた

スキーヤーに割引き乘車券

新京北山間に吉鐵の奉仕

吉鐵では吉林驛北山スキー場間市內バスがスキー持込を拒絶したゝめスキーヤーの便を圖り八日より左の如く新京北山間の特定割引乘車券を發賣した

個人二等往復　六圓六十錢
同　三等同　三圓九十錢
五人以上
同　二等往復　五圓六十錢
同　三等同　三圓五十錢

尚右賃金は夫々二割引以上となつてをりこのほか特に土們嶺驛の途中下車が許可されてゐる、また奉吉線南雜木スキー場は本シーズン以來奉天、撫順方面よりのスキーヤーが殺到、營盤元師林間のツアーコース踏破の希望者が多いのでサービスとして往復一回に限り營盤元師林の途中下車を許すことになつた

米小賣値段發表で 業者の不正暴露

違反者は營業取消し

九日附を以て發表された米の小賣價格は現在市中に於て販賣されてゐる價格より三十錢安となり現在市中に販賣されてゐるこの價格は昨年市で取極めた公定價格を無視し不正價格であることが暴露され、いたく市當局を憤慨させ近く市中の小賣業者を一齊に檢査を行ふ模樣で、尚今回發表された公定價格を守らざる業者は營業認可を取消す等強硬なる態度に出てゐる

【市當局談】今回の公定價格は昨年決定された公定價格より實際は一キロ二錢高になつてゐるにも拘らず今回の公定價格が現在市中に於て販賣せられてゐる價格より安くなるといふ事實があつたなら明かに業者の不正であると見るより外はない

阜新市公署開廳

滿洲國第十六回目の市として一月一日吐默特左旗官制實施と共に誕生した阜新市では來る十四日午後一時より市公會堂に於て吐默特左旗公署阜科警察廳の合同開廳式を擧行する

解決に新曙光！ 三笠町殺人強盜事件

犯人の手に馬車鞭

匪賊ぐづれの計畫的犯行か？

三笠町殺人強盜事件發生以來早や五日、五里霧中の難事件を解決する唯一の鍵として期待された新糸口からは遂に何らの探索手掛りを得るに到らず中央通署內搜査本部で連日の疲勞にもめげぬ涙ぐましい活躍を續けてゐる谷口司法科長、島貫搜査股長以下係刑事等の焦慮は傷々しいほどである、この時刑事の一人が十日朝犯人が馬車用鞭を所持してゐたといふ新な聞き込みを本部に齎したことから現場の模樣からして計畫的犯行であることは疑ひの餘地なく相當以前から新京に巣喰ふ匪賊崩れが苦力群にもぐりこみ一味を糾合しての兇行との斷案を得たので搜査陣は俄然活氣づき新な活躍を開始した

集金を橫領

寶山百貨店配達部主任七馬路王家子胡同一一號末永直利（五二）は主任監督にあるを奇貨に集金二千圓を橫領して四日拐帶行方を晦してゐるのを九日同店が發見驚いて中央通署へ訴へ出た、末永は二千圓を巧みに着服豪勢な年越をしたものゝ發覺を恐れて行方を晦したもの

開拓地教育へ

教學隊新京班出發

日本大使館教務部では滿拓公社の依賴を受け全滿各地の開拓地へ管下中、初等學校の優秀教員達を派遣、現地訓練生に對して新鮮味ある學課訓練を行ふことゝなり昨年十二月二十四日よりこれを實施しつゝあるが、新京よりも三笠小學校校長辻松太郎氏以下八名の教員が三班に分れ十日午前九時半發列車で各々目的地に向つて出發した

教學奉仕隊一行の目的地は松江、伊拉哈、昌圖、相根、大崗、大頷、孫吳、對店、三井、鐵驪、北斗、龍頭、勃利、大林、寶道、一面坡、寧安、鏡泊學園、平陽、南山市、東寧、大石頭、里頂、興安、蘆彌圖、ハルピン各訓練所で全滿より三十六名の教員が配屬されつゝある、現地に於ける訓練は二十四日まで一先づ終了又同訓練期間は十日乃至十四日間であるがこの間普通學科、理化學方面、情操的學科を訓練學科として實施することになつてをりこれが成果は開拓政策上多大の期待が持たれてゐる

相乘りで慾張る

馬車馭者の新戰術

滿洲の名物馬車はガソリンと車體不足の時節柄立派に大衆の足の役目を果してその存在を誇つてゐるが、最近馭者間には一錢でも儲けを多くしたい慾から馬車の相乘り戰術を思ひつき、客をのせて疾驅中、來ないバスに業をにやしてゐる通行人があると「五錢で相乘り如何」ともちこみ更に客をのせて窮屈なのは客の勝手とばかり口錢をふやすといふ「手」が流行し出した、これがため九日朝など和順管內一五八號馬車夫劉起瑾（三〇）などは日本橋通で乘客三名をよそに更に十五六歲の滿系小孩をつみこみあつといふ間に振り落し車輪の下敷きにし、大怪我をさせた實例もあり國都の交通禍を激化さゝるものとして滿系市民層から非難の聲が昂まつてゐる

【大馬路新京馬車組合談】かうした相乘りは違反行爲ですが、お客と合意のうへなら取締るすべはありません、四名の定員以內の場合は違反者か否かの識別も困難だし困つたことと思ひます、實はそんな戰術が流行しだしたと聞いて何とか警告せねばならぬと思つてゐる矢先ですが……

"おめでたう" 開拓地へ殺到

今年の年賀郵便

躍進滿洲國の姿を如實に反映する年賀郵便の增加は大體四割見當と見られてゐたが、全滿主要卅一局を通じ引受七百十四萬四千三百十九（十二月卅九日〆切までの分）到着百四十五萬五千四百九十（一月一日現在）といふ數字を示した、これは略々總數の八割見當であり例年十日前後から締切後の分が殺到するから本年の引受一千五十萬、到着三百四十五萬といふ記錄的な數字が推定される

このうち新京、奉天、哈爾濱、錦州の四郵政管理局中主要卅一局の前年度引受五百五萬八千八百九十五、到着百二十二萬七百四十一に比して引受四割一分增、到着一割九分增となつてゐるが、引受では鞍山、本溪湖等の重工業地帶を有する奉天を第一位に、錦州、哈爾濱、新京の順となり到着配達では十割一分增といふ驚異的な增加率をみせた哈爾濱が第一位、續いて新京、奉天、錦州となつて居り、重工業地帶の新轉住者の激增を物語り、北滿が配達に一位を占めたのは北邊開發の影響で開拓團その他の現地慰問が殺到したことを雄辯に告げる嬉しい現象である

手薄に乘じ 空巢狙ひ橫行

殺人強盜犯人追跡に首都警察廳全司法機能をあげて市中警備手薄に乘じてか、空巢、搔ッ拂が頻々と橫行してゐる

即ち九日午前九時頃東邊道開發社員吉野町三ノ一〇吉野寮一三號室村上保（二八）同菱田敬（二〇）同福島典二（二六）同一六號室三宅時男（二六）同菅原秀雄（二〇）さんらは各々旋錠鍵を電氣メーターの上に置いて出勤、午後五時頃歸宅してみると部屋は散亂各自衣類五、六點を竊取されてゐるので吃驚中央通署へ屆け出たが

▽同午前十一時から午後五時まで留守中に東三條通七吉村トメ（五八）さんは銀キツネ（七十圓）協和服上衣（三十圓）雞一羽（二圓）を竊取され

▽土木建築協會運轉手車化洙（二八）さんは同午後六時三十分より同五十五分までの間に三、三八六號を日本橋通七〇路上に駐車用達中に毛布一枚（五十圓）を竊取され十日午前一時から同八時までの間に日本橋通二九眼鏡商岡田貞一（四六）さんはウインドウ硝子を石で破壞をされ陳列してあつた顯微鏡、望遠鏡各一個その他眼鏡等合計十四點（百餘圓）を竊取されてゐるのを發見

何れも中央通署へ屆け出たなほ同署管內だけでも一日三十件を下らず當局では嚴正に備へてこれら分子を近く徹底的に掃滅するが一方一般市民の一段の防犯協力が望まれてゐる

伊藤滿鐵歐洲事務所長 新任挨拶のため來京中の滿鐵歐洲事務所長伊藤香象氏は十日午後六時五十分の列車で歸連

三浦理事長 張總理を訪問 三浦滿赤理事長は九日午後二時五十分國務院に張總理を訪問、新任の挨拶を述べ引續き海田、谷南次長を歷訪挨拶をなした

歲末商品券抽籤 當選番號發表

＝引換へは 十六日より公會堂で

興亞初春の幸運は誰れに！新京商店同業組合聯合會の興業銀行儲蓄債券及び商品券の空籤なし景品付歲末大賣出しの抽籤は十日午前十一時から記念公會堂內組合事務所に於て所轄中央通署より警察官並に吉田組合長石井綜人組合理事その他關係者立會の下に行はれた、即ち同組合の驚醞大賣出しは抽籤券十一萬四千組を捌き賣上金にして六十二萬圓となり昨年の五十餘萬圓に比較して約十萬圓の賣上げ增加を示す好成績を收めた、勿論冗費節約自肅自戒の強調されてゐた折柄この成果は一面市民の懷中の溫かさを物語ると共にまた物價の暴騰にも原因するものであつたいづれにせよホクホクの豫想外の好成績を上げた同業組合は當初警察の認可を受けた抽籤組數一等十本（興債二百圓券）二等十五本（興債百圓券）三等二十本（興債五十圓券）四等二十五本（商品十五圓券）五等五十本（商品十圓券）六等二百本（商品五圓券）計三百二十本をさらに一等三十一本、二等二十二本、三等四十四本、四等五十五本、五等百十本、六等四百五十本、計七百十二本と各等三百九十二本を增加當選範圍を增加して顧客に酬ゆることゝなつた、そして幸運者を決定する抽籤は嚴肅裡に午後一時終了した、尚當選の抽籤券は來る十六日より記念公會堂で引換へることゝなつた、當選番號は次の如くである【寫眞は組合事務所における抽籤】

▽一等（興銀債券二百圓）
九五〇八二、六一八八七、四二五八一、一七〇九四、七〇一七六、一一五〇〇、六六九八三、五二四七〇、一一五〇〇、一〇三八、九〇、七〇二五九、一一一、二六二、一九六二二、六、九九七七、三八四八七、八四七六七、六七九五九、一五〇五〇、二三四三〇、七五二一八、六三百九二（以上二十一本）

▽二等（興銀債券百圓）
九九七九二、三五〇三六、九三五九二、七六六二六、八三一五一、一〇二七九、四、一一〇二〇、一〇、〇九三一、三〇一八八、四九六一〇、二八八九七、四〇九六、七六七五四、二〇八〇三、一〇六二二、〇、四六〇七四、五〇八、三、一五一〇六、二七一、五三、六二二七五、六二、三六、五六一六〇、二〇、五一三、六七六二一、九〇、〇五七二、九一五四三、一六二二九、二八一七二、一一四二一四、一七六六、一、八一三三一、七二一、八一（以上二十二本）

▽三等（興銀債券五十圓）
八八四〇七、一一七〇、五四四〇〇、七四〇九〇、一九一五七、七五一六、一〇四八七〇、三五五七、七、六八三八九、八五四、五四、四一六五六、一一、〇七二八、三六五二七、九〇四三三、九〇五一七、六六五六五、三二二五五、七五二三六、一五八六六、二七五八〇、三八〇八七、四一八九八、一〇七一五、六、五六九五三、六八八、一七七〇一、九九八四九、二三四三七、一一三五二、五、四二六七八、一一三、二二〇、七五六七、八、四一一七〇、一〇五九二、八、四四一九九、九〇六、五三、四五六五二、八七、一四五、一〇七〇六六、六三一九六、一一〇三、九、五七八三、八六五、八九、三一六六八（以上四十四本）

今晩の放送

▲七、三〇（東京）國民歌謠「船出の歌」ユーフォニックス合唱團▲七、四〇（東京）講演「新東亞建設と東洋思想」文學博士高田眞治▲八、〇〇（福岡）「博多祝儀」福岡市有志、盛岡「平泉毛越寺」氏子有志▲八、二〇（東京）場所前素描（鈴官）▲八、三〇（東京）ラヂオ讀本（下）興亞躍進の道▲八、四〇（大阪）浪花節連夜二題（その二）「妹より母を許せ」富士月子▲九、二〇（東京）落語「懸賞鼠」三遊亭金馬

あす（十一日）

あすの行事及び歷史
△鏡開き△帳祝△土藏開き△新通帳△鍬始め△大本營御前會議開かれ對支最高方針決定す（昭和十三年）

多摩川スター新キネに來演
▽十三日から歌とジャズ

日活多摩川スター村田知榮子、見明凡太郎、近松里子これに南條はるみ、原田和枝、林好太郎を加へた「歌と舞踊とジャズ」の一行は十三日から三日間新京キネマのアトラクションに登場する―

見明、村田、近松は數多くの出演映畫をもち日活ファンにはお馴染みの顔觸れであり、銀幕に見るよき演技と風格の一端を知る好機會とならう

同時上映映畫は寛壽郎の「三味線武士」と「空の彼方へ」の第二部である【寫眞は村田知榮子】

シュトラウスが軍歌作曲

現代のワルツ王と稱せられるウイーンの輕歌劇作曲家オスカー・シュトラウス氏は、オーストリー崩壊と共にフランスに亡命したが、最近フランスの國籍を取得し、藝術に精進してゐるシュトラウス氏はフランス政府の好意に酬いるべく、目下英佛聯合軍兵士のため祖國オーストリーを併合した國に對して戰ふ際に歌ふ軍歌を作曲中であるが、之が完成の曉には西部戰線や北海上で英佛軍兵士の間に輕快なワルツ調の軍歌が口吟されることであらう、ワルツ王シュトラウス氏の命息一人もフランス軍の義勇兵を志願し、目下西部戰線で戰つてゐる、彼は現在今多チユーリツヒに於いて上演される軍隊物歌劇及びホルドー劇場で上演されるチエ

大船の監督拔擢方針

松竹大船は昨年度に吉村公三郎、大庭秀雄、山本武、納原勝の四新人を監督に拔擢し本年度も優秀なる新進を起用の方針であるが、今後は監督助手部より劇映畫監督を拔擢するに當つては文化映畫製作の經驗ある者に限る事とし左の如き内規を設けた

一、今後劇映畫を監督せしめる者たるの資格は必ず文化映畫を製作したる者たること

一、優秀なる文化映畫を製作したる者より劇映畫を監督せしめる者を選出するものとす

即ち文化映畫製作の經驗なき者は一本立の劇映畫監督たるの資格が無くなるわけで明年度から助監督部の精鋭は順次大日本文化映畫製作所(舊大船文化映畫部)をに配屬され文化映畫の纉積むことゝなつてゐる研

明るい店で良い品を
家具の店
片岡洋行
東二條通 電③四五八二

萬華鏡

赤玉の春日(かすが)君、痩せてゐるので「骨チヤン」と呼ばれるこれは些か艶消しなニツクネームだが

▽▽笠森おせん△△　新興京都映畫、鈴木澄子が二役主演謀られて殺された姉の恨みを晴らすために笠森おせんが復讐に起つ、歌川絹枝、梅村蓉子、淺香新八郎、芝田新が助演、波多謙治のシナリオにより西原孝が監督に當つた、銀座キネマ十一日封切

雜音

案外あれで相當にお色氣はあるやうだ▼だんだん話してゐると、二十何人一緒に寢るといふ大部屋(?)の内幕なども話し出して「そりやもう大したものよ、泣くのがゐるし、喧嘩するのがゐるし、あたしなんかもお酒をいただくと相當亂れる方なんですワ」ダトサ▼同じく此處の瑞枝君、歳を一つ取つたら却つて若くなつたやうだ、何か秘訣でもあるのか知らんと訊いてみると、――「アタシはね、ちいさい姪がゐるんでしよつ中その子と遊んでるのだから若くなつたんでしよ」とある、姪か甥か知らんけど……

渡邊はま子に次いで小林千代子一座の再度のお目見得そこへ多摩川スターの來演もあり、昨年程の御挨拶の氾濫はないが先づ〳〵實演陣の幕開きも賑かなことではある▼實演陣のお出かけは大いに結構なことではあるが、今年はちと實のあるものが至つて欲しい、名ばかりのお寒いものは御遠慮願つておく▼寂しい洋畫陣に新作二本「背信」一人生の馬鹿」に次いで「最後の一兵」「格子なき牢獄」が二月中には封切の運びとなるらしい▼内地のお正月物もこの頃には封切の運びとなるであらうし、霜枯れの懸念なく二月も質量ともに相當な收穫が得られやう

木曜　舊十一月二十一日　癸丑　友引　建　斗宿　十一日　十三日
東京・本鄉・神誠館

●一白の人　固陋なるときは信用を損じて業に離るべし　巽と甲と庚が吉
●二黑の人　内にありて平和を主とするが尤も安全なり　丙と庚と乾が吉
●三碧の人　人の言を誤り聞きて意外の失敗する事あり　西と乾と丙が吉
●四綠の人　我が力を頼みとし人の助けを待つべからず　西と壬と丁が吉
●五黄の人　身の程を守り大なる事に手出しすべからず　丙と壬と乾が吉
●六白の人　内はともあれ專心外に向つて活動すべき日　巽と壬と庚が吉
●七赤の人　平押しに押し進むべし氣緩みは第一の禁物　西と壬と甲が吉
●八白の人　内治らざれば外に向つての鋭鋒も鈍るべし　乾と東と巽が吉
●九紫の人　運氣一轉し此までの苦痛は一切免れ得べし　南と北と甲が吉

長春座　電③五七六八

ニユース	11,00	1,56	4,52	7,48
梅爛太郎	11,15	2,11	5,07	8,03
新妻問答	12,37	3,33	6,29	9,25 10,38

八日より　十二日まで　料金一圓
小林千代子　椿染愛　アトラクション　篠吉洋祭唄
次週　十三日より

帝都キネマ　電(2)二四〇五

ニユース	12,40	3,55	7,10
君を呼ぶ歌	12,55	4,10	7,25
南の誘惑	11,00	2,15	5,30	8,45 10,20

八日より　十二日迄　料金一圓
次週　十三日封切　信落部想空　背

豐樂劇場　電(2)一四四五

ニユース		2,10	4,50	7,30
越後獅子祭	12,00	2,30	5,05	7,45
新生人女	1,00	3,35	6,10	8,50 10,05

8日より　11日迄　料金50セン
次週12日より　黒潮　新月隅田川

新京キネマ　電③二〇六八

ニユース	12,00	2,58	5,56	8,54
鶯合戰	12,20	3,18	6,16	9,14 10,22
ジゲール	1,33	4,31	7,29	
の彼方へ	1,48	4,46	7,44	

8日より　12日迄　料金80セン
次週　日より　實演　村田知榮子　見明凡太郎　近松里子　一行來演

銀座キネマ　電③六四六五

ニユース	12,55	4,05	7,15
狸御殿	1,05	4,15	7,25
母	11,00	2,10	5,20	8,30 10,16

七日より　十日まで　料金一圓均一
次週　十一日封切　笠森おせん　子寶

朝日座　電(2)三〇九六

ニユース	1,20	4,20	7,40
國定忠治一家	1,50	4,40	7,50
海棠の歌	12,00	3,00	5,50	8,50 10,10

9日より10日迄　料金四十錢
豫告13日より　清水港　美しき出門

近藤勇

橋爪彦七
西正世志書

(百九)

蛤御門の戰(三)

棚村主馬は、今日もまたあてどの無い捜しもの——兄の姿を求めようとして、京の町に出かけるつもりだつた。

この北野の一軒屋を借り受けて住むやうになつてから、もう幾十日の月日が流れたか。

(いつまでも、かうしてはをられぬ)

と、考へたり、

(だが、兄上を捜し出さなくてはならぬし)

と、思つたり、京に居るらしいといふ當て推量だけで、實に漫然とかうしてゐるのだが、江戸では妻——織江も待つてゐるだらうし

(どうすれば……)

と、心で、心を苦しめてゐるとき、

『旦那はん、今日はえらう暑うおすえな』

隣家の女房が聲をかけて垣根越しにこちらをのぞいた。

『うむ、なかなか暑い』

と、主馬が顔を向けると

『なんや、御所の方が騒がしといううて、今朝からみな出かけはりますが…?』

『ほう』

主馬が、眼を瞠つて、

『御所の方がなう』

その聲は、もう垣根の外の相手には屆かなかつたらしく、跫音が裏の畦道の方に消えて行つた。

(御所?)

主馬は、考へてゐたが、すぐ、

(事變!)

と、氣づくと、戸締りをして浪宅を出た。

途中で、また先刻の女房が、野菜物を抱へて來るのに逢つた。

『お出かけかの』

と、笑顔を向けるのへ、

『うむ』

と、答へて、摺れちがつた。

態て京の町が見えそめてきた。

だが、まだまだこの邊は人家——それも、遠見に見るやうに點在してゐるだけのものだが、何の動きもなく靜かだし、川も橋も草木も、みな、なんどりとした夏の光を浴びて靜かな安息を續けてゐた。

橋を渡つて、また畷だの竹藪だの、畑だの——その間をうねうねと曲つてゐる道を、小走りに急いだ。

京の入口まで來ると、一隊の人馬が、黒く見えた。

近づくと、

『止まれ』

と、一人が槍を突き出した。

『何處へ參る?』

棚村は、

『萬里小路家の諸太夫棚村伊織、主命によつて、深草へ使ひの戻りでござる』

と、ぬけぬけと僞名を——身分まで口から出まかせに云つてしまつた。

『左様か』

と、槍を突きつけてゐた一人が他を顧みて、

『公卿侍の衆ぢや』

『さうか』

と、後に控へてゐた二三人が踵を返して行つた。

『御免』

と、棚村は、すぐ歩き出した。

空は高く晴れあがつてゐたし、川の水もゆるやかに流れてゐたし、柳も、松も杉も、灌木も、いつものやうに靜かだつたが、京へ入ると、町の中は、人の叫び聲と、跫音と車の軋る音とでいつぱいだつた。

(騒ぎだ——)

さう思ふと、この騒動の中に、何處かで、兄の疾風の九兵衛が笑つてゐるやうに思へるし、平穏よりは、こんな時にこそ、兄が大道を平氣で歩いてゐるやうに思へて、何かなし心が勇むのだつた。

(兄上!)

主馬は、心で眼に見えぬ兄の姿へ呼んでゐた。

商況　十日前場

海外經濟電報

倫敦金塊八ポンド八志〇〇
倫敦銀塊二一片七分七
同先物二一片一六分一三
紐育金塊三五弗〇〇〇
同銀塊三四仙四分三

外國爲替

米英爲替三弗九五仙八分七
米日爲替二三弗四七仙
米支爲替八弗一〇仙
英米爲替
英日爲替一志二片三分一一
英支爲替五片二分三
英佛爲替一七六フラン五〇
英獨爲替四〇マルク二〇

紐育株式

スチール株六四弗八分五
アナゴンダ二九弗四分三

紐育棉花

現物	一一仙四三
一月限	一一仙一八
三月限	一一仙一〇
五月限	一一仙〇九
七月限	一〇仙四三
十月限	—
十二月限	—

印棉

ブローチ二二七留比二分一
オームラ二七九留比二分一
ベンゴール三二九留比〇〇

各地株式市況

東京株式(短期)

	寄付	大引
新東	一四九〇	一四八九
大新	七八四	七八八
鐘紡	一八二六	一八二五
同新	一三三九	一三三八
帝紡	一三二六	一三三〇
洋紡	九八七	—
日新	七九一	七八八
日纖	九一四	—
郵船	一〇二六	一〇二四
同新	八〇七	八〇五
日石	八二三	八二四
日立	九六六	九六八
滿業	八二〇	八二〇
電工	—	—
東電	六六二	六五八
日電	—	—
滿鐵	七五八	七五八
糖新	—	九一〇
日會	七二六	七二六

大阪株式(短期)

大新	七九〇	七九〇
新東	一四九九	—
鐘紡	一八四五	—
同新	一三二九	一三二九

大連株式(短期)

滿業	—	—
日畜	七九一	七八八
帝新	一三三八	一三三八
商船	一〇二五	一〇二七
五品	三三三	三三一
大新	七八二	七八〇
新東	一四八二	一四八四
滿業	—	—
鐘紡	一八二三	一八二四
兵新	一二二八	一二三〇
滿鐵	—	—
土木	七四八	—
新豆	二三六	二三五

各地商品市況

大阪綿布

一月限	四三〇〇	四三三〇
二月限	四四〇〇	四四〇〇
三月限	四六三〇	四六六五
四月限	四七六〇	四七九〇
五月限	四八四〇	四九二〇
六月限	四九四五	五〇一五
七月限	五一一〇	五一四〇

東京人絹

當限	—	—

大阪棉花

一月限	六八五	—
二月限	七七〇	—
三月限	—	—
四月限	—	—
五月限	—	—
六月限	八九〇〇	八八九五
七月限	九〇三〇	八九八〇

大阪期米

當限	—	—
中限	—	—
先限	—	—

大阪人絹

當限	—	—
五月限	—	—
六月限	—	—
七月限	—	—

橫濱生糸

一月限	一三二五	—
二月限	一三九〇	—
三月限	未着	
四月限		
五月限		
六月限		
現物	—	—

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ケ月一圓 廣告料 普通一行一圓五十錢 特別同 二圓五十錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話三‐二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 和設禜 印刷人 水越內之介

行詰る政局に善處
重大轉換工作へ推進

近衛公動く
湯淺內府と會談

【東京國通】近衛樞密院議長は十日の樞密院初會議散會後、內大臣府において湯淺內府と會見、九日の內府、阿部首相會見の內容を聽取、政局問題に關し種々意見の交換を行ひ樞相は午後零時二十分退出華族會館に入つた

【東京國通】低迷狀態を續けて來た政局は去る八日首相、陸相會見に引續き九日兩相の會見によつて事態は決定的と見られるに至り、昨年內閣においても秋田厚相、永井遞相、金光拓相の如き時局乘切りを主張して首相に强硬態度を進言してゐる向きもあるが、阿部首相としては周圍の情勢が必ずしも政府の樂觀を許さざるものあるを認めてゐる、併しながら首相としては昨年暮行はれた五黨首會談席上政黨々首も時局乘切りについて政府に協力することを誓言しながらも有志代議士が反政府運動を起して政府が窮況に陷りつゝあることを見ながら徒らに拱手傍觀し、黨員の反政府運動を押へることをしないのは五黨首が政治家としての作法を誤れるものであると痛く憤懣の言を洩らしてゐるので更に五黨首會談を開いてその件に關する政黨々首に眞意を質した上態度を決定するも遲からずとの意見を抱いてゐるやうであるが、五黨首會談再開催の如何に拘らず客觀的に殘された問題は政局の動搖を如何に最小限度に止めて轉換を圖らんとする點にかゝつてゐるので政局の轉換がいつ頃になるかは右の點に關する政局の見透しがつくかどうかに依つて決定されるといふ切迫した事態であるとまで言ひ得る而して政界各方面の空氣は九日首相、陸相との會見を契機として「漸次轉換を豫想しての今後の政局の見透し」を中心として動き出すものと見られ、九日阿部首相より宮中に參內支那中央政權問題並に一般政務を奏上の後、湯淺內府と會見したる際現下の政局について種々重要意見の交換が行はれ十日樞密院の新春初參集前後に於て松平內大臣秘書官は近衛樞府議長と會見、過般來打診しつゝあつた各方面の現下の政局に對する意向を報告協議して、舊臘來各方面の打診を續けて來た重臣方面も近衛公をめぐつて今後漸く活潑なる動きを見るものと見られる、一方衆議院有志代議士も茲一兩日中に政局に善處する決意を具體化せざるときは十一日ごろ更に第一回反政府署名者名を發表するとゝもに政府の善處を要望する意中を明かにせんとして居り政黨方面の反政府空氣は一向に緩和の色を見せてゐない、かくて政府、政黨、重臣等各方面各様に意圖するところを包藏しつゝ政局は漸次重大な轉機に向つて進みつゝあるものとみられる

開拓民送出督勵
巡廻指導班繰出す

【東京國通】皇紀二千六百年の新春を迎へると同時に拓務省では國策滿洲開拓民送出に大活動を開始し十一日には霞ヶ關放送會館で全國學務部長會議を開催し更に一月中旬に關東、東北、中部、近畿、中國、九州の六地方ブロック會議を開いて舊臘決定の滿洲開拓基本要綱の趣旨徹底ならびにこれに基く開拓民送出の具體方策につき統制ある實行方法を協議するのを手始めとして地方における開拓民送出に關する斡旋指導の所謂實踐組織體整備にとりかゝつたが新春のトップを切つて送出さるべき集團開拓民の第八次本隊編成に關しては舊臘十二月一日各府縣知事宛通牒を發し次いで八日には右第八次本隊送出の圓滑なる運用を期するため拓務、農林、滿洲移住協會、滿洲拓植公社、農村更生協會、帝國農會、大日本青年團の各機關より編成した分村指導班、分郷指導班各一郡單位指導班五の三種七組を地方に派遣する旨拓務局長より縣知事宛通達した、而して右七組の指導班は一月中旬より二月下旬までの一ヶ月半に亘り擔當地方を巡廻するが、分村、分郷班は送出組織及び活動方法に關し再檢討を加へてこれが指導督勵を行ふと共に町村打合せ、部落座談會等を開催、郡單位指導各班は開拓民送出委員會の編成並にこれが今後の活動に關する具體的計畫の樹立、實行の指導督勵を行ふことになつて居り意義ある皇紀二千六百年を期して滿洲開拓政策はいよいよ統制ある運動の下に軌道に乘つた遂行を見んとしてゐる

民意暢達軌道に乘る
全聯決議事項處理に本腰

昨年度始めて實施し豫想外の好果を收めた全聯決議事項處理幹事會の實績に鑑み更にこれを徹底的に實踐處理すべく協和會中央本部では康德六年度全國聯合協議會終了後直ちに決議事項處理委員會並に幹事會を組織し、既に昨年末第一回會議を開き、五年度實績檢討、處理方針樹立、議案擔當に大別し時局下國民生活萬般の問題を盛る諸議案につき大綱的協議を行つたがその實質的協議檢討の大部分が本年度に持ち越されてゐるので、本年度は一月下旬より第二次會合を行ひ左の如き計畫のもとに處理委員會並に幹事會を開催することとなり、既に政府、協和會、各關係特殊會社の責任者よりなる委員、幹事の選任を終り、數日中に名簿が發表される豫定となつてゐる、全聯議場で約束され國民生活安定の鍵を握る決議事項の處理問題は各省特別市に設置された整備委員會の機能と共に協和會が愈よ本腰を入れて來てゐるだけにその成果は大いに期待されてゐる

第二次會合 一月下旬より二月中旬まで幹事會三回委員會一回を別途に開き各議案につき處理大綱を決定する

第三次會合 四月上旬より第一部より第五部迄委員會幹事合同會議を夫々一回づゝ開きその後の處理經過に付協議する

第四次會合 七月下旬より八月上旬まで第一部より第五部迄委員會、幹事會合同で開催し、六年度處理の檢討をなし更に七年度全聯への報告書を作製して康德六年度全聯決議事項の處理委員、幹事會を終了することゝなつてゐる

殘敵袋の鼠

【漢口九日發國通】南昌周邊の敵は舊臘末わが猛反擊を受けて潰亂以來全く潛伏してゐたが最近再び蠢動をはじめ七日南昌東南方廿八キロ在滞市附近に約一千の敵が集結中を知つたわが軍は夜に入るのをまつてこれを急襲包圍し數回の突擊戰によつて拂曉殲滅的打擊を與へて四散せしめた、また崇陽西方より大沙坪西方孫成岳の線に沿つて敵八十八、九十八、百十八各師を包圍猛攻中のわが坪島、白濱、山中、池邊各部隊は七日以來愈よ包圍圈を壓縮し敵を陸水右岸の溪谷に追込んで居り敵殲滅の期は次第に迫つた

中央より地方へ
職員を訓育指導
諸政策の浸透に乘出

政府は北邊振興工作、開拓政策を始めとし民生振興、經濟、產業諸統制政策等の重要施策の地方への徹底的浸透を期し、中央、地方との緊密なる聯絡を圖るため數次に亘り省長、次長打合會を開催する事となり、昨年度に於ては省長會議一回、次長打合會議を二回に亘り開催、多大の成果を收める處あつたが、本年度は、省長次長會議より寧ろ積極的に左の如く地方職員の訓育指導殊に最近喧しく云はれるに至つた財務職員の訓練に重點を置き地方行政遂行の中核分子としての質的向上と吏道の刷新を圖り更に中央、地方間の聯絡を緊密ならしむるために地方職員の中央招集のみに終る事なく、進んで中央より地方への所謂現地實情調査を行ふと共に地方民の生活に直接影響を有する經濟產業方面の諸政策に關しては經濟、產業兩部と地方廳とのタイアップの下に各省の關係科長を招集、協議懇談を行ふ方針とされてゐる

▼地方職員訓練所の整備强化　黑河、興安西、興安北、東安の四省の未設省には早急に設置すると共に街村吏員の育成に資するため少くとも各縣に一ヶ所の縣職員訓練所を新設する

▼經濟、產業諸統制問題懇談會の開催　民衆生活に直接影響を有する重要問題たるに鑑み地方省の各關係科長を招集、地方の實情を聽取し政府施策の圓滑なる遂行を期する

▽現地調査　三月上旬頃より桂地方處長を始め各科長、參事官が現地の實情調査を行ふ

▼各省科長の招集　省長、省次長會議同樣數次に亘り中央に招集、協議懇談を行ふ

▼財務職員訓練

▼甲種委任官の訓練

人的資材を愛護
民生向上に厚生部門を强化

民生部の外局として十日午後二時開廳式を行つた禁煙總局並に勞務司、厚生司を中心として厚生部門諸施設の擴充强化と人的資材の確保による民生刷新に乘出した民生部では大機構改革に伴ふ各科長以上の人事發表ののち神吉民生部次長から左の如き當局談を發表した

禁煙總局は人事の決定と本日午後二時から擧行された開廳式を以て形式的にも開廳の運びに至つたが、阿片斷禁は建國當初からの國是である、阿片は西洋人が東洋に齎した最大の禍惡でこれを絕滅することには中華民國は再三失敗してゐるがわが滿洲國では興亞の一翼として斷禁遂行に邁進するにあたつて夙に康德四年阿片斷禁十ヶ年計畫を樹立し爾來着々その目的に向つて進んでゐるもので、禁煙總局の開廳によりその困難なる仕事を徐々に實行に移しもつて業績を高めて行く考へであり、如何に禁煙方策を完遂するかゞ殘された急務であらう、勞務司については二三年前まで勞務行政の取締りもなく一昨年民生部輔導科、勞工協會の設立とともに勞力資源の涵養、需給調節、勞働者の保護輔導を爲すに至つたが國防施設の飛躍的發展をみた今日到底これまでの施設で所期の目的達成は不可能なので輔導科の擴充をなし勞働力の愛護を圖るとともに國內勞働者の絕對量の增加並に輔導と國外勞働者の確保に努めんとするものである、また厚生司は厚生、敎化、保護、文化の四科があるが國民の衣食住並に厚生、國民生活の衣食住その他民族協和のため社會生活の改善輔導に努力して建國の理想に適進する考へだ

建國以來の最高率
新京生計費昨年末の指數

中銀調査＝新京十二月中生計費指數（康德三年平均基準）は十一月中の軟調を覆へして一八四・九四と前月比三・六五％の昂騰を示現これが對前年同月比三八・八二％、對事變前比七五・〇七％の各高位に當り六年一月以來の騰勢を依然として持續してゐる、即ち一月以來昂騰線の一途を辿つてゐた生計費指數は十月に至つて對前月比六・七〇％の著騰を演じたが十一月に入るや政府の物資抑制政策の前進に伴ひ賣惜み懸念弱化して對前月比一・五四％と大勢軟調を示すに至つた、十二月に入ると住宅費の保合被服費の〇・一五％、光熱費の一・二〇％と前月比夫々の低落はあつたが、飲食費八・七％の著騰と雜品の三・八四％の騰貴に引摺られて總指數一八四・九四と建國以來の最高記錄を示した、而して飲食品費著騰の主流をなすものは政府の小賣公定價格より除外された生鮮食料品の一割六分方の昂騰を示した

機先を制し
攻勢を擊碎
交戰二百十九回

【濟南十日發國通】〇〇部隊管下地區に於ける敵の多季攻勢は執拗に繰返されたが、わが軍の機先を制する討伐に依り徹底的に粉碎されるに至り左の如き輝かしき戰果を擧げた

交戰回數　二一九
敵總兵力　四五、〇〇〇
敵遺棄死體　三、〇〇〇
捕虜　二〇〇〇
鹵獲品＝小銃九〇〇、輕機三彈三〇、〇〇〇、同軍機二、拳銃五七、同彈二、五〇〇、迫擊砲三、洋砲一三三、手榴彈一、三〇〇、馬四六八、自轉車四〇〇

上海米總領事後任

【上海九日發國通】米國上海總領事ゴース氏は今回オーストラリア駐剳初代公使に榮轉することになつたが後任にはロックハート領事が昇格する

橫田憲兵五段中支へ

新京憲兵隊劍道練士五段橫田七郎曹長は今般中支〇〇方面の要職につくことゝなり十一日午前九時半新京驛發はとで赴任する

內海二朗氏歸任

臺參のため歸國中であつた交通部航空司長事務取扱內海二朗氏は九日歸任した

人事往來

▲松浦朗氏（滿洲生活必需品會社牡丹江支店長）十日來京
▲五十嵐小太郎氏（鞍山鋼材社長）同ヤマトホテル
▲岡健夫氏（同　專務）同
▲矢彥澤豐氏（滿鐵總裁室文書課文書係長）同
▲田村半三氏（大連取引信託專務）同
▲高野氣次郎（奉南交通專務）同
▲松枝秀夫氏（會社員）同　滿蒙ホテル
▲山崎嘉一郎（同）同
▲中島九平氏（官吏）同
▲中村岩夫氏（昭和製鋼社員）同
▲山本節民氏（同）同
▲平田重兵衛氏（橫濱ゴム理事）同
▲上野誠一氏（同重役）同
▲鑄井八郎氏（長城炭礦專務）同
▲野本清繼氏（滿炭社員）同
▲磯貝光三氏（會社員）同
▲永井淑夫氏（官吏）同
▲吉村富之助氏（同）同

三寒四温

タクシイに乘る人は多分氣がついてゐるだらうが、ムヤミとスピードを出してすつとばす運轉手と、比較的ていねいで、後からの車に追ひぬかれても、平氣な顔して、規則違反のスピードを出さぬ運轉手がある▼後者はいはゆる責任運轉手であつて、前者はスペアの歩合運轉手なんだ▼車の扱ひ方、客の扱ひ方にかなり大きな相違が出るのは、要するに彼等の生活關係、經濟關係が主なる原因である▼責任運轉手は、一臺の自動車を何千圓かで預つて、その責任額をかせぎためれば、そこでその車が彼の所有になることになつてゐるので、まだ所有權を得ない時から、それをわが車として、大切に扱ふのだが、歩合かせぎの運轉手は、少しでも早く走り、一人でも多くの客をのせて、ひたすら歩合の多からんことのみを願ふので、車のいたむことなどは何等意に介せずにぶつとばすといふ事になるのだ▼この歩合專門の運轉手は、單に車を粗末にするだけでなく、不正を働くことも多いので、今ではどの自動車營業店でも、殆んど責任制にしてゐるといふことだ▼この卑近な事例は、昨今の經濟統制や、新機構の運營について一つの暗示を與へるものではないか▼經濟の本質や目標は、高い理想、貴い道義に置かねばならないが、その實際の運營は、人間性をよく見きはめ人情の機微にふれるやうに工夫しなければならぬ▼つまり究局目的は高く全體生活の向上發展におくべきだが、その部分々々の組織は人間の慾望の傾向に即してうまく組織する必要があるといふのだ▼慾望を否定したり、無理に是正したりするかはりに、この慾望をうまく組織し、よき方向にむけて、その結果が全體としてよいやうにして行くところに、今日の政治や、經濟の指導の要諦があるのだ▼慾望を人情もかまはず、慾望の組織もやらずに、高遠な目的だけ大聲で叫んでも、むしろその逆の效果を生まなければ幸ひといふことになる▼そしてこの慾望は、決して目前の物的、金錢的利害だけに向つてゐるのではなくて、もつと廣い人間の性情にもとづき、自由判斷とか、創意とか、責任感とか、將來に對する希望とかいふものも大きな生活慾求であることを忘れてはならない▼これは滿洲の政治、經濟について特に反省、考慮を要するところではないか▼滿洲のやうに傳統や、行きがゝりの無い仕事のやり易いところはない筈であるが、その割合に仕事がはかどらず、能率があがらない原因の一つは、官吏でも、特殊會社でも、ほんたうの意味における創意を生かし、責任を負はせるといふ立前がひどくかけてゐるからだと思ふがどうだらう▼責任といふことは法律上のことでなくて、ほんたうに心から感じ、かつ任ずるものだとせば、それはあくまで自己の判斷にもとづき、自己の自由意思による行爲でなければならぬ（これは法律上の責任でも同一原則に立つのであるが）▼ところが滿洲國では、この自由なる判斷、獨自の創意に基く行爲といふものが、あらゆる部面において著しく制約されてゐるやうなことはないか▼三年や五年のことなら命令や指導でも何とか動く▼千や二千の役人なら指圖して動かすこともできよう▼しかし何萬何十萬といふ大きな組織を何十年、いや永久に動かすには、自動的な原動力を與へるより外はない▼人の社會の組織を動かす原動力は責任主義の確立である▼さうして責任の心理的、かつ倫理的の基礎は自己判斷である、自由裁量であるといふ簡單明瞭な原則を忘れないことが肝要ではないか。

社説　日本外交の展望

本年度の日本の外交には種々の問題があるであらうその主なるものについて見るに、第一には現下一般の關心事となつてゐる日米問題がある。一月末に失效する日米通商航海條約がどのやうに處理せられるかは未だ明かでない。米國の輿論が日本に對して相當に惡化してゐることも今日では周知のことであらう。しかしそれだからと言つて、米國政府がこの上更に兩國の關係を險惡に導くことを望んでゐない事もほゞ察せられるのである。日本でも兩國關係の惡化することを望んではゐない。だとすれば兩國關係の惡化も大體昨年を以て極度とし、今年は良化へと進むのではあるまいか最近揚子江及び珠江の開放問題が解決に近づいた如きその一兆候であると言へよう。もとより日米關係が眞に調整せられるには、支那事變が解決されることが必要であるとも言へよう。或ひは解決とまで行かなくても、その方向が明らかにされることが肝要なのであるもとより日本はこの方向に進むであらうし、それはおのづから日米國交調整を促進する用をなさう。

次に日英關係を見る。昨年は折角東京會談が行はれたのに、日英關係は却つて惡化した。しかしその後、獨ソ不侵略條約の成立と、歐洲動亂の勃發とで彼我とも情勢は惡化した。日英の國交が正當な行き方で調整せられることは依然望ましいことであるのに間違ひはないのである。すでに天津問題は或る解決に到達する見込みがついたやうに考へられるのは喜んでよいことである。

眼を轉じて日ソ關係を見る。日ソ關係も昨年が惡化の頂上であつたと言ふべきであらう。最近に至つて種々の問題に兩國關係が改善されるに至つたことは喜ばしいことである。このことは特に滿洲國の立場から喜び得るのである。だが一部に唱へられてゐるやうな日ソ提携論についてはなほ檢討の必要があるであらう。もとより兩國が衝突しなければならぬ理由はない、しかしすべての客觀的現實を考慮するとき、急速な提携など容易に行はれ難いことはおのづから知り得られるであらう。殊にソ聯が現在の抗日支那に對して持つてゐる關係を考へるとき、一部の日ソ提携論が空想に近いことは爭ふ餘地が無いであらう。ともあれ本年度の日ソ關係は少くとも小康狀態を保つと見て置けば間違ひないのではなからうか。無理することは避けたがよいのである。

伊を中心としてバルカン活動す
各種の係爭問題解決

【ローマ九日發國通】去る六、七日のイタリー、ハンガリー兩國外相會談を契機としてイタリーのバルカンに對する積極的工作が豫想されてゐる折柄、ローマ外交消息通が傳へるところによれば政府はバルカンにおけるその外交陣を一新するため近くブルガリア、ユーゴースラヴィア兩國駐劄公使の更迭を行ひバルカンの平和に對する危險を除去するためバルカンにおける各種の係爭問題を友好的解決に努力することゝならうといはれる一方イタリー官邊筋はチヤーキーハンガリー外相が軍事協定に署名するため近くローマを訪問するとの報道については言明を避けてゐるがファシスト黨系新聞はチアノ外相が近くブダペストを訪問し、またガフエンコルーマニア外相がローマに來訪しトランシルヴァニア地方に對するハンガリーとの係爭問題解決に關し協議するであらうと報じてをり、イタリーを中心とするバルカンの動きは漸く活潑化せんとしてゐる

伊洪軍事同盟締結說が有力
無條件援助誓約か

【ブダペスト九日發國通】チアノ外相との間に重要會談を行つたチヤーキーハンガリー外相は九日午前ブダペストに歸還した、イタリー、ハンガリー兩國外相のヴェネチア會談においてはイタリー政府の否定に拘らず一般にイタリー、ハンガリー軍事同盟の締結が行はれたものと見られてゐるが、右軍事同盟の内容は特にソ聯のバルカン侵略の可能性を考慮して、イタリーがハンガリーに無條件絕對的援助を與ふことを約したものであると云はれる、なほチヤーキー外相は記者團との會見において最近流布されてゐるテレキー首相或はチヤーキー外相の再度ローマ訪問說を否定した

ハンガリー紙論

【ブダペスト八日發國通】ヴェネチアに於ける伊、洪兩外相會談に關し當地新聞は大要左の如き論旨の社說を掲げてゐる

今回の兩國首腦會議の結果、今次歐洲大戰に際しては兩國とも依然中立の態度を明らかにし、且兩國の親善關係を强調すると共に對外政策に關しては同一步調を取ることに意見一致を見た、即ち兩國はダニューブ河沿岸諸國並にバルカン諸國に對しては共同の利害を有し特にユーゴースラヴィアに對しては協力支援する事に意見一致した而して兩國は前記共同の利害が危險に曝されざる限りダニューブ河沿岸諸國に對しては何等武力行使の擧に出づるものではない、併し萬一第三國によつてこれ等諸國の國境に變更を來すが如き場合には兩國はこれを默視し得ないであらう、今回の會談においてバルカンブロック結成に關して全然觸れられなかつたことは現在の微妙な情勢からして不可能なことであることを裏書きするものである、併し二國間の條約締結については兩國とも異議なく寧ろこれを希望固執するものである、今次歐洲大戰については兩國とも同樣利害に終始するが、西歐方面よりするダニューブ河沿岸諸國並にバルカン諸國及び中歐諸國に對する惡質なる戰時宣傳については兩國とも無關心ではあり得ない、なほ今回の伊洪條約は有效期間廿ケ年となつてゐるが今後伊洪兩國は本條約に更にユーゴースラヴィアを加へる意思は有してゐない又外國において傳へられてゐるが如く伊、ユ關係に關し洪、羅兩國に居中調停を要請云々は全然虛報である

兩大將宮御臨席
陸軍軍事參議官初會議

【東京國通】陸軍では十日午前十時卅分より陸相官邸に軍事參議官初會議を開催閑院參謀總長宮殿下の御缺席を除くほか朝香、東久邇兩大將宮殿下をはじめ奉り寺内、杉山、古莊、宇佐美各參議官並に山田教育總監參集陸軍省側から畑陸相、阿南次官、武藤陸軍軍務局長中村兵務局長、參謀本部側より澤田次長、富永少將が出席し先づ富永少將より最近の支那における戰況を詳細に說明せるのち、近く成立を豫定されてゐる支那新中央政權問題その他につき懇談、正午午餐を共にして散會した

久邇宮朝融王殿下
横鎭附御轉補

【東京國通】中支戰線に御活躍、九日御歸還遊ばされた久邇宮朝融王殿下には十日附をもつて横須賀鎭守府附に御轉補遊ばされた

海軍省十日公表＝本日左の通り補職發令さる

海軍大佐大勳位　朝融王

横須賀鎭守府附被仰附

獨、和蘭進入か
兩國々境極度に切迫

【ロンドン九日發國通】九日のデイリー・テレグラフ紙アムステルダム特電はドイツ軍オランダ進入近しと左の如く報じてゐる

情報によればドイツ軍最高司令部は最近オランダ國境から東北六十四キロのレツクリングハウゼンに移されたといはれ、ドイツのオランダ進入は昨年十一月當時と同程度に切迫したものであり、二三週間を出でずして實現される可能性あり、オランダ領に突出したドイツ領クレーブ地方には重砲兵陣地が構築され着々對戰準備が整へられてをりしかもこの重砲はオランダのユトレヒト市を砲擊し得る巨砲であるといはれる、一方最近全オランダ國境數地點に新飛行基地が建設されたともいはれる、以上の如き情勢は去る六日オランダ政府が發した對獨强硬聲明の背景をなすものとみられ眞劍な考慮を拂はるべきものである

英首相表明
對獨戰決意

【ロンドン九日發國通】チエンバレン首相は九日マンションハウスにおけるロンドン市長招待會の席上英國政府の斷乎たる對獨戰決意を表明して次の如く述べた

事態が今後如何に困難を加へやうとも余は既定方針通り今事態を處理して最後の勝利を得るまで斷乎戰ひぬく決意である、而して現在陸上および空中において行はれてゐる戰鬪は來るべき本格的戰爭の前奏曲に過ぎない、また現在わが海の護りは完璧といつてよい、而して英本土に對する敵空軍の空襲は一時杜絕えたかに見えるが斷じて然らず、空襲の危險は終焉せず減少したとも言ひ難い、而して戰爭勃發後首都を避難した兒童が身の危險をも顧みず田園からロンドンに歸還しつゝある現狀は極めて遺憾である

芬蘭援助に
米の協力通告

【ワシントン八日發國通】ソ聯軍のフインランド侵入と共に米國の同情は翕然としてフインランドに集つてゐるが、國務省は八日國際聯盟アヴノール事務總長に對し米國政府は國際聯盟を通じてするフインランド援助に協力する旨左の如く通告した

米國政府はフインランドの物質的、人道的援助要求に關し直接フインランド政府と協議しつゝあるが、更に國際聯盟を通じてするフインランド援助に協力する用意を有するものである

グアム島武裝
米作戰部長力說

【ワシントン九日發國通】スターク海軍作戰部長は八日下院海軍委員會に於てヴインソン海軍擴張法案に關する證言に引續きグアム島防備の必要を力說して左の如く述べた

米國の歷史は米海軍が如何に遼隔の地であらうとその領土並に死活的權益を防備しなければならぬことを實證して餘りあり余は議會がわが太平洋の防備を强化するためにグアム島に第一線監視所を設置することを承認される樣希望するものである

因にグアム島防備問題は昨年度の議會に於ける中心議題の一として贊成、反對兩派の間に白熱的論戰を展開した末結局否決の運命にあつたものだがスターク作戰部長の右證言に依り米海軍は依然としてグアム島武裝の意圖を捨てないことが明かにされ同問題の今議會に於ける成行は再び一般の注目を惹くに至つた

鼓浪嶼不祥事件
工部局でも協力

【厦門十日發國通】八日夜鼓浪嶼に發生した不祥事件に關し内田厦門總領事は九日午前工部局參事會長ヒツチコツク氏宛

本事件は明らかに抗日テロ行爲なるを以て昨年十月の協定により嚴重且つ迅速なる手配を希望する

旨の通告を發したのに對し同參事會長より直ちに本事件の發生に對し遺憾の意を表し

工部局は犯人逮捕のため萬全の策をとるべきことを保障する

旨の回答に接した、なほ警視總監は工部局に對して本事件の解決および犯人逮捕のためには凡ゆる努力を拂ひ右目的のため日本側と緊密なる聯繫をとることを發令すると共に總監の權限において犯人の逮捕および確證を與ふる情報に對し二百五十元の賞金を提供する旨の警察特別報告を提出した

英大使重慶行
巷說飛ぶ

【上海十日發國通】重慶よりのトランスオーシヤン電によればカー英大使の重慶訪問は重慶政界に多大の關心を呼びその目的について各種のルーマーが横行してゐるが一說によればカー英大使の重慶行は支那から戰時英國に必要なる原料品を獲得すべく交涉のためともいはれ頗る注目されてゐる

“翁源奪回”所か
後方で右往左往
笑止デマも甚だし

【廣東九日發國通】翁源、三華鎭、英德の敵根據地を殲滅後皇軍各部隊は所期の目的を達成し悠々某地に集結中であるが支那側は翁源英德を奪回したとてまたしてもデマ宣傳を行ひ重慶では祝宴、提灯行列等が行はれたと云はれてゐるが、九日わが陸軍航空隊の偵察に依ると皇軍撤退後三日行程の後方で殘敵の小部隊が部落を右往左往するのみで未だ隊伍を整へた部隊は何處にも見當らず敵報道のデマ振りを暴露してゐる

新中國人の私と日本
汪兆銘

（上）「秋庭晨課圖」に寄せる感懷

正月が來ると私は懷しい故鄕に過した幼年時代のことを想ひ出す、私の生れたのは廣東省の番禺縣であるが元來私の父は浙江山蔭の出で、廣東へは仕事のために移住して來てゐたのである、當時父に從つて來てゐたのは母と十人兄弟の一番の末の私とだけで、それで私一人は父母の亡くなるまでその膝下に育てられ寵愛をほしいまゝにしてゐたのである、家庭での教育は極めて嚴格であつた、殊に勤學を以て知られた父は毎夕書塾から歸つて來る私をつかまへて手習をさせたり詩を朗讀させたり、私の教育のためには一方ならぬ力を入れたものであつた、この家庭での學課は父が七十四歲の高齡で長逝する前の晩まで續いたのである

□　□

母は父に先立つこと一年、私の十三の年に亡くなつた鷄鳴と共に起き、老いたる父に仕へ、弱き子女を育て家事については米鹽に至るまで忽せにせず、只管家庭の人として生き家庭の人として終つた母の四十四年の生涯は、謂はゞ勞苦と犧牲の生涯であつた、子供の私は母の勞苦など知る譯もなく饑じければ菓子をねだり滿腹すれば外を跳び步く、そして正月や節句には近所の子供と戲れ、遊びつかれてしまふといふ風であつた然し後から思へば、遠く離れた兒等を思つてゞあらうか、母が物憂はしげに眼に淚の跡を見せてゐたこともあつた、行李の中から着物を取出して召使に命じて金に代へさせてゐた母の姿など、子供心にかすかな記憶がある、だがその頃の私には何故母が一人浮かぬ顏をして溜息をしてゐるかは判る筈がなかつた

□　□

私は母を喪つて六年にして國を離れ、十年を經て故鄕に歸つた、懷しい故鄕に歸つて亡き父母の遺品でもと求めて見たが、父の手紙の二、三を探し得たのみで、母の想ひ出のよすがとなるものは一つもなかつた、後年私が溫幼菊氏に囑して「秋庭晨課圖」（上揭寫眞）なる一幅を描いてもらつたのは、幼い頃の母の想ひ出を、せめて繪に殘しておきたいと思つたからなのである　爽やかな秋の晨、九歲の私が美容の咲き亂れる中庭で、母から手習をうけてゐる圖なのである、一昨年の暮南京陷落を目前にして漢口に脫れた時も、あのあわたゞしい際のことで殆んど何一つ身につけて行くことも出來なかつたが、私はこの軸一つだけは大切に携へて行つたのである

中國人も露の敗北祈る　日露戰爭當時

一九〇五年、それは明治三十八年になるがその年の正月は私が故國を離れて迎へた最初の正月だつた、當時の私はまだ二十一歲の若者で、廣東省政府の官費留學生としてその前年の秋日本に渡り、法政大學に入學したのである、一九〇五年の正月が私にとつて特に印象深いのは次の二つの理由からである、即ちその一つは私が故鄕を離れて他國で迎へた最初の正月であつたこと、その二は時恰かも日露戰爭の最中で、日本の國内は擧げて戰爭の雰圍氣に包まれてゐたときであつたことである、殊に暮から正月にかけては日本中の關心が旅順攻擊に集中してゐた、今日にも陷落か、明日こそは落ちるかと全國民が待望してゐたのである、巷間では乃木さんは元旦に旅順を陷れて、天皇陛下をはじめ奉り、國民一般の期待に副ふやう全力を擧げて旅順を攻めてゐるのだ、などと言ひ合ふものだつた、この日本國民の熱烈な愛國心は、若かつた私の心に深く灼きつけられずにはゐなかつたのである、學校で授業中でも、窓の外で號外賣りの鈴の音が聞えると先生は講義を中止して號外を買つてこさせるといふ風だつた

□　□

當時の法政大學には我々支那からの留學生のために特別の通譯つき講義のクラスが設けられてあつたので、私は日本語は出來なかつたが、講義は充分聽くことが出來る、又書物も文語體のものが多かつたので、一、二ヶ月も練習すれば大體の意味をつかむことは出來、勉學には支障がなかつた、その頃私の居た家は神田の春水館と言ふ宿であつたが、町の名ははつきり記憶してゐない、たしか神保町のあたりだつたと思ふ、當時の私は勉學が精一杯といふ所だつた、從つて敎室で講義をきいた梅謙次郎博士その他の敎授を除いては直接薰陶を受ける機會もなかつたその頃私が一番打ち込んでゐた日本の偉人は西鄕南洲と勝海舟の二人であつた、此二人なくしては江戶事件の解決はもとより、明治維新もあれ程見事な完成を見ることが出來なかつたらうといふのが私の考へであつた、私は神田邊りの本屋を步く度びにこの二人の偉人に關係あるものを漁ることを忘れなかつた

□　□

日曜日などにはよく上野公園に出掛けて、西鄕さんの銅像を倦かず眺めたものだ我々が革命運動をやつてゐた頃、革命運動は國内の分裂を齎し結局は列國の中國分割を促進するやうなものだと康有爲や梁啓超等は盛んに反對したものであるが私は明治維新の時のこと、殊に西鄕、勝兩雄のことなどを考へ、決してそんな心配はないと確信してゐた、今日から當時の正月を回顧して私の頭に浮かぶもう一つの感想がある、日露戰爭は日淸戰爭をへだゝる僅々十年のことであつた、しかも日露戰爭の勃發した時、中國民の擧つて希つたことは日本の勝利であつた、十年の間に日支間の感情的對立は既に淸算されてしまつてゐた、私の日本留學當時東京にゐた中國人は一萬を遙かに超えてゐたのだが、それが一人殘らず日本を心から支持してゐたのである今日の現狀を見て日支兩國は到底心から相和することは出來ないといふ說をなすものもあるが、私はその度びに昔東京で過した日露戰爭當時のことを想ひ起すのである、惟ふに處理方法の如何によつては國と國との怨みは決して解き得ぬものではないのである、なほこの一九〇五年といふ年には私にとつてもう一つの忘られぬ出來事があつた、それは、この年に私が初めて孫文先生に會つたことである、場所は神田の錦輝館で演說會の席上であつた、時日ははつきりおぼえてゐないが、孫先生はたしか白い服を着てゐられたから夏の頃であつたらう、中國人として私の考へたことは、日本の正月は色々な儀禮でかためられた何となく固苦しい支那の正月に比べて、大層あつさりした、氣輕な樂しいものであつたといふことである

交通部科長人事

交通部機構改革ならびに缺員補充による科長級異動は左の如く一月一日附を以て發令された

任交通部理事官　交通部事務官（鐵路司自動車科長職務代行）　植田　敦雄
命鐵路司自動車科長兼小運送科長（薦任二等）　交通部舊航路司水運科長　阿部　早苗
命水路司水運科長兼河川科長
任交通部理事官（薦任二等）　交通部事務官兼郵政總局事務官　北村　正
命航空司業務科長　舊土木建設處工事科長　伊地知網彦
命交通部航空司飛行場科長　交通部技佐（道路司地方工事科）　一ノ瀨吉次
任交通部技正（薦任二等）
命圖們土木工程處工事科長　航務局理事官兼交通部事務官　友納不二雄
任交通部理事官（薦任三等）
命牡丹江土木工程處庶務科長　交通部事務官　佐藤通男
任航務局理事官兼交通部事務官（薦任一等）
命哈爾濱航務局航政科長　郵政總局庶務科長　原　勝亭
命郵政處庶務科長　郵政總局經理科長　高岡　一夫
命郵政處經理科長　郵政總局郵務科長　勝矢　加三
命郵政處郵務科長兼企畫科長　郵政總局儲金科長　楊　蓀恒
命儲金保險處儲金科長　郵政總局事務官兼監察官（郵政總局保險科勤務）　星豐　久三
任郵政總局理事官（薦任二等）
命儲金保險處保險科長　郵政總局保險科長　王　保純
命儲金保險處集計科長　郵政總局規畫科長　植田　正平
命電政處管理科長　郵政總局電政科長　岩本　俊治
命電政處業務科長兼任郵政管理局技佐　郵政總局技正　伊藤　誠
命哈爾濱管理局電政科長

企畫處參事官　福田　晴夫
任民生部理事官命民生部勞務司動員科長（一月四日附）
民生部事務官　黄　千重
任民生部理事官命民生部勞務司輔導科長
民生部社會司長　王　秉鐸
任民生部厚生司長（簡任二等）
民生部理事官　于　長運
命民生部厚生司保護科長
民生部理事官　孫　祥雲
命民生部厚生司教化科長
民生部理事官　富田　直次
命民生部保健司體育科長兼命民生部保健司保健科長（一月一日附各通）
△禁煙總局關係
地籍整理局長　袁　慶濂
任禁煙總局長（簡任一等）
民生部參事官　岡田　文雄
任禁煙總局副局長（簡任二等）（一月一日附各通）
大同學院教官　森山　正
任禁煙總局理事官命禁煙認可庶務科長（一月四日附）
民生部事務官　土屋　鉞夫
任禁煙總局事務官兼任民生部事務官命禁煙總局經理科長心得兼命民生部大臣官房辦事
民生部理事官　林　泉清
任禁煙總局理事官命禁煙總局煙政科長
專賣總局理事官　雍　善書
任禁煙總局理事官命禁煙總局管煙科長（一月一日附各通）
民生部技正　近森　監介
兼任禁煙總局技正（一月四日附）

民生部異動

民生部では勞務司並に禁煙總局新設を中心とする大機構改革に關する官制につては舊臘二十八日公布を見たが、これが改組に伴ふ各科長以上の異動を十日左の如く發表した
△民生本部關係
治安部理事官　岩澤　博
任民生部勞務司長（簡任二等）
民生部理事官　副島　種
命民生部勞務司勞務科長（一月一日附各通）

商況　十日後場
各地株式市況

●大連株式（短期）　寄付　大引
五品　大新　滿東　新業　同紡　鐘新　滿鐵　新新
●奉天株式（短期）　寄付　大引
豆木　土
新滿　大新　鐘紡　同新　滿鐵

手形交換高

國境へ向けて殺到する慰問品
酷寒へ溫い贈り物

零下三十度線を上下する酷寒に直面するとゝもに偲ばれるのは零下五十度といふ想像もつかぬ極寒中にあつて國境を護る勇士や滿洲國の明日のために雄々しく活躍する建設の人々だ、この思ひはひとしく銃後市民の琴線に觸れるものとみへ昨夏ノモンハン事件以來とみに增えて來た勇士への慰問品贈呈が寒氣の彌增すとゝもに再び盛んになつて來た逸早く慰問品賣場を設けてその相談相手を承る某デパート慰問品部に訊くと「歲末から年始にかけてドッとお客が增えました、第一線に二千六百年を迎へる勇士のための心づくしでせう」と賴母しい慰問品流行の景況を語つてくれた

やはりお正月向きな罐詰類やお菓子、食料品が每日うれしい程飛ぶやうに賣れて行きますが、寒さのきびしくなるとゝもにシャツ、腹卷、靴下等の防寒具がよく出るやうです、しかしこの頃は單に勇士だけではなしに奧地に出張する會社員などで奧地の家族、知己からの慰問品も激增してゐるのは產業五ヶ年計畫下にはりきる滿洲國らしい朗景と思ひます

西北郊工業地帶二年間で完成
準備工事着々進捗

國都建設局では都邑計畫に順應し大都市建設並に工業地帶の完成を促進するため孟家橋、三不管一帶を工業地帶に指定して工業の伸展を期することになり、四月末から孟家橋一帶の住民を八里堡に移轉せしめることゝなつたが、康德元年の伊通河氾濫によつて八里堡一帶の全住民が水害を蒙つた前例に鑑み環狀地帶の排水溝及び二道河子の防水堤の完成が移轉の先決問題と見られるので排水溝に五萬圓二道河子の木橋に二、三十萬圓の豫算を計上し國建の事業として既に着工、大體二年間で工業地帶の完成を見る豫定で將來は附近に商店街その他公共施設が整備されることになつてゐる、尙新京特別市公署教育科ではこれを臨時校舍に充當せんとしたため附近住民の移轉延期の要求とともに問題は俄然紛糾するに至つたが、今回協和會首都本部の調停によつて雙方に意見の一致を見、二月十日までに移轉を完了することゝして圓滿解決完了を俟つて修理にとりかゝることゝなつた

軍官學校生徒出發 新設の軍官學校に入學することになつた內地募集第一回生百七十四名は眞井少將に引率されて七日午後七時半新京へと東京驛を出發した【寫眞は宮城遙拜の一行】

軍官學校日系生徒入學式

滿洲國陸軍軍官學校に入學する第一回日系生徒百七十四名は眞井少將引率のもとに十四日午後三時新京に入り十六日午前十時半から新京拉々屯の軍官學校で晴れの入學式を行ふが、當日は軍關係者、于治安部大臣、星野總務長官のほか民生部及び協和會、市公署、軍人後援會、鄉軍支部から關係者多數列席し、午後一時からは將來の滿洲國を擔ふ未來の閣下の前途を祝して簡素な祝宴を擧げることゝなつてゐる

皇紀二千六百年と國民體育

厚生省體育課長 友末洋治

國民體育のことは廣く國民の日常生活の各般に亘つてゐるが國民體力の如何は直ちに以て國運の消長、民族の盛衰に關する重大なる問題であることは歷史の明かに示す所である、これは支那事變の生々しき體驗を經て飛躍的にその重要性を强調されて居る。皇國本然の大使命が益す世界的に重要さを加へて來る二千六百年に於ては ×××××（國民生活）に對し物的並に活動力の方面からする國家的要求が一層强化されるは當然のことであるが、その必然の結果からも國民體育の問題は愈よ切實深刻とならざるを得ないであらう、國民體育は規律あり節制ありしかも明朗健全にして進展的なる國民生活に不可分のものである、寧ろ國民の日常生活に即應し又これが合理化緊張化充實化の過程として必然的に工夫實踐されるものが即ち國民體育と言つてよい、益す緊迫の度を增す二千六百年に於て國民總てが緊張した精神と旺盛なる氣魄とを以て各々の生活を思ひ切つて合理化することを國家的に物心兩方面より强く要求されることは必然である、非常重大なる時局下の國民生活は大いに之を刷新改善し國民體育の擴充振興を圖ることが事變處理の上からも絕對的に必要である、然しその行政上の手段方法となれば却々容易ではない、殊に國民體育の問題は國力の根基を培ふものであるから本質上からすれば地味な緣の下の力持であるのが本筋でなければならぬ、從つて興味本位のケバケバしたやり方や目立つやり方のみに熱中すると足が地につかない浮き上つたものになり易い、砂上の樓閣的表面すべりのものは徒らに國民生活に迷惑をかけ延いては國民生活を不堅實のものたらしめる處もある、國民生活への體育的作用は飽くまでも常識的であり總て納得の行くものであり而も本筋の線に副ふものでありそれに絕えざる熱意と努力とが伴はなければその效果は極めて薄い、此處に指導者の眞面目にして有能なる手腕が强く要求される、國民體育のことについても從來の行懸りや傳統や慣例等もかなり多い、之等のものゝみに捉はれてをつては一歩の前進も到底困難である、躍進せんとする二千六百年に於ては各方面とも思ひ切つて打開され刷新されなければならぬ、固より血氣にはやる輕擧妄動や近功を急ぐの ×××××（短慮淺薄）は大いに戒愼すべきではあるが熟慮の上でならば多少の支障はこれを乘り越えて飽までもやり遂げることが必要である、只これが爲めには當事者に常に强い自己反省が伴はなければならぬ、嚴正率直なる自己批判を缺くと動もすれば自己滿足に陷り自己辯護と他の批判のみに終始することゝなる、そこには既に進歩の條件は失はれてゐる、當事者の不斷の强く嚴しき自己反省こそ國民體育の前途に光明を與へる唯一の鍵と言つても過言ではあるまい、皇紀二千六百年の國步は尙極めて至難と考へざるを得ない、現下の國難は容易に解決され結末がつくものとは夢々考へられない、この事變を通じて今後の日本民族は東洋は勿論世界歷史の內容を形作るのであり玆に皇運の宣布發揚と言ふ民族的の大使命がある事を深く考へなければならない此の大使命の達成には益す非常な苦難が伴はざるを得ない、その苦難を克服して聖業を成就するには一億の國民が眞に强力なる日本人になることが總ての根幹でなければならぬ、然し强力と言ふことは單に肉體的に强くなること許りではない强剛鐵の如き身體それは是非共必要なことではあるがそれ以上に大事なことは道義に强くなることである、眞の日本人たるものは身を君國に委ね身を褻ひ生を完うして死を全道に守るの人物でなければならぬ、乃ち國民體育の眼目とする所は文武兼修を目標とし眞に强き日本人の錬成である、然し文武の二つは動もすると分離し或は寧ろ相背反するものである、文は武に反して文弱に流れ武は文に背き武愚に陷り易いものである此の觀點から國民體育の現狀を顧みれば深刻に反省を要すべきものも多い、眞に皇國の前途を洞察する識者をして深憂せしめてゐる所も尠くない、併し乍ら世間の一部では漸く國民體育の本義に目覺めこれに基き眞面目にして ×××××（眞劍なる）貫き動きのあることを見逃がしてはならない何人たりとも國民體育の根本義に徹しこれを實踐し確立して行く時それは取りも直さず興亞の大業を翼贊し奉るの堅き礎となることを信じて疑はない、この基礎確立のこそは皇紀二千六百年をして體育的に最も意義あらしめ日本國の眞の光を永久に輝かしめる要因となるであらう

滿洲輕金屬增資

滿洲輕金屬では今回五千萬圓より八千萬圓に增資することゝなりこれに關する改正會社法は舊臘二十八日公布されたので來る二十二日撫順に於て株主總會を開催して正式決定することゝなつた

世界に誇る大東京空港
五十萬坪の大飛行場計畫

【東京國通】伸びゆく國際航空に備へ大東京の空港基地たらしむる砂町沖海面埋立の五十萬坪大飛行場は總額一千萬圓を以て十六年度末までに完成する豫定である、遞信省航空局はじめ各方面の權威者を集めた技術委員會は過去一ヶ年の風向、風速の研究を續けた結果、當初の設計に修正を加へることゝなつた

修正計畫によると東南端を更に五萬坪餘分に埋立て幅百米、滑走路を東西一千二百米、これを中心として北より南に一千三百五十米と一千米の二本、東南より北西への一千五百五十米、北東より西南への一千二百五十米の四滑走路を交叉させ、滑走路は合計五本となり、如何なる風の狀態でも飛行機の離着陸に不便は感ぜぬことゝなつたが、これが完了すれば更に第二次擴大計畫として五十萬坪を埋立て擴張し百萬坪の名實備はる大飛行場たらしむべく各種の調査準備を進めてゐるが第二次計畫によると東西の滑走路は二千米に東南、北西のものは二千五百米に夫々延長されその完成の曉には延長百米、幅六十米の水上機捲上機その他檢疫所、稅關、郵便局、食堂等の各設備とゝもに世界隨一の模範飛行場が出現、帝都の一偉觀となる

學生寫眞聯盟 國都初展覽會

カメラを愛好する學生の寫眞技術をお互に批判し合ひ技術水準の向上をはからうと昨春創立された滿洲學生寫眞聯盟では昨秋から奉天大連、哈爾濱において展覽會を開催してゐたが、國都では十二日から三日間三中井百貨店ギャラリーにおいて第一回聯盟展を開催しアマチュアの腕を國都市民に問ふことゝなつた、なほ加盟校は哈爾濱工大滿洲醫大、旅順工大の三大學カメラ部で、會員五十名の力作は一般カメラファンからも期待されてゐる

鮮、臺人の舊正に糯米を配給
市公署の肝入りで割當

皇紀二千六百年の春も七合の糯米で過ぎたが滿鮮系にとつて樂しい舊正月を間近に控へ鮮人及臺灣人の正月用糯米の配給が市公署によつて九日ほゞ決定された、右に依ると鮮人に配給される糯米の配給量は一人當り七合で糧穀會社では百石の糯米を用意してあり、その申込方法は首都協和會鷄林分會に於て糯米申込書を交附する、又臺灣人は所轄警察の證明書を以て米穀配給組合へ申告し糯米配給を受ける事に決定された、尚在京臺灣人に對しての配給量は目下人口調査中であるが大體二百人位と見て矢張り七合當となる見込である

通信練習生合格者發表

治安部では第七期通信練習生採用考試を去る十二月十七、十八の兩日施行したが銓衡の結果これが合格者四十名を決定、九日左の如く發表した

韓志學、馮國華、張孝忠、郭景□、朱紹禹、張多福、李世同、衛主彬、孫師信、盧文宣、賀青閣、高鵬航、徐吉文、商齊坤、王學忠、朱世安、秉連瑞、戰務民、王憲文、李德純、戴文哲、劉鴻利、陳祥魁、杜紹明、姜啓勇、李憲文、丁文斌、岳雲階、李德政、張文彦、蔡世鵬、郭成厚、李世湘、張殿元、張蘭文

△豫備員 趙魁榮、尹樹寬、辛壽一、姜恩波、何啓元

關東州木材組合近く改組擴充せん

關東州貿易中の重要な地位を占める木材輸入に關しては過般來滿洲林業の手により滿關を打つて一單位とする統制を企圖しつゝあつたが、關東州が過去において有する輸入實績は左の如く巨大なものがあり、新物動計畫による木材の對滿輸出は從前通り關東州の實績を尊重して行ふことに決定をみたので、過般當地で結成をみた關東州木材實業組合では加盟邦人業者をはじめ滿人業者並に生產業者を含めて一丸とする强力な實業組合を再結成の上實績に基き木材の輸入並に配給の確保に萬全を期することゝなつた、昭和十三年度並に十四年度における輸入數量を示せば次の如くである

△昭和十三年度
關東州への輸入 二、〇七六、二二五石 二七、八二二、三五二圓
滿洲國への輸入 一、〇三七、五五一石 一七、七二二、九五五圓

△昭和十四年度
關東州への輸入 二、八六六、七三四石 五五、八五三、一一六圓
滿洲國への輸入 一、七八四、九一八石 三九、一二九、四一三圓

因みに右のうち對滿輸出分は滿洲國木材輸入總額の約六十%を占めて居り滿洲林業に於ては今後國內輸入總額の約四十%を取扱ふことになる譯である

佐渡丸紐育へ
歐洲航路から一轉

郵船佐渡丸（七、四〇〇トン）は九日未明大連入港目下沖待中であるが、同船は郵船自慢の優秀貨物船で從來東航世界一周船として歐洲航路に活躍してゐたのを歐洲航路に危險を感じて紐育船に航路を變更し、日米通商條約廢棄が世界の注目を浴びて居る眞只中のアメリカへ初航海すべく大連に入港したものでマグネサイト一千七百噸、麥稈製品四千噸、滑石百二十噸、雜貨百噸を積荷の豫定であるが、大半は紐育揚げの豫定である、船長廣瀨專一、事務長伊東米作兩氏は船中ではりきつて語る

本航海から愈よ大連＝日本＝紐育航路に就く事となつた、歐洲航路から退陣したのは殘念だが日本貿易のために奮闘したい

職員大量採用

政府は昨年度各部より人事處に提出された職員要求人員は高等官、甲種委任官、乙種委任官合計約四千名の多數に上り如實に政府職員の貧困を物語つてゐる事實に鑑みこれ等多數の職員獲得のため、昨年試驗官を五班に分け日本各地に派遣した結果高等官（行政技術兩方面を含む）二百名、甲種委任官五百名、乙種委任官二千二百名を採用、豫期以上の好成績を收めたので近く各部に配屬して各部の充實を圖ることとなつた

官吏短期講習

日本內地より新採用の委任官級二百名は新年度と共にいよいよ近く各部に配屬せしめることゝなつてゐるが、これ等委任官に獨自の滿洲國情一般及びこれに適應せしめる技術を習得せしめるため大同學院に於て委任官特別短期講習會を開催する事となり一月十日より二月九日迄を第一期として事務系統二月十日より三月十日迄を第二期として技術方面の教育をなすことゝなつた、講師は大同學院教官を始め政府各部の關係官が擔當する

吉林にお多福風邪大流行

新春早々吉林市內では小兒を襲ふお多福風邪（流行性耳下腺炎）が流行し、吉鐵病院で受付けた患者のみで百名以上に達し、北部吉鐵社宅方面が特に多い模樣であるが、新學期はじめの八日は多數の缺席者があり子を持つ親たちを脅してゐる

六年度琿春恤兵金

琿春憲兵隊發表＝琿春憲兵隊を經由して舊臘末日迄に取扱つた陸軍恤兵金は二千四百六十二圓十五錢（うち國防獻金七十五圓）で、これは琿春縣下一圓で殆ど營者の一體ともいふべき愛國の赤誠から出たるものであるが、大商店や大事業家方面からの獻金の少いのは遺憾であり、時局の再認識を强化せしむると共に猛省を促すべきであらう

吉林スキー大會

第二回吉林スキー選手權大會は全滿大會吉林豫選を兼ね來る十四日（日曜日）午後一時から北山スキー場に於て擧行される

冬は特に不足勝 適度の運動を！
初期と臨月前 呼吸運動だけ
姙婦の心得

姙婦はとかく運動不足に陥り、その結果流産や早産を起し勝ちですから、姙婦にふさはしい體操を調べて見ませう

×　×

一寸激しい

姙娠初期の十四週間は運動により流産を起し易く最も注意を要します、從つてこの時期には、横臥して呼吸運動を行ふか、立ひざ或は立つて呼吸運動を行ふ位で、この運動の際には刺戟が強すぎるかどうかよく注意しなければなりません

呼吸運動の目的は勿論體内に多量の酸素を吸入することで、酸素の充分な供給は、母體のみならず胎兒にも有効に働きます

坐つて脚を

姙娠十五週間以後には、自分の腕或は他人の抵抗力をかりて横臥し脚を開閉する體操や開き、起立して膝をまげ、脚を側方に出す體操などがよろしい、之等はいづれも骨盤筋肉の擴大性と柔軟性を増す目的のために行はれます

更に腹部及び背部筋肉にとつて有効な體操は、胴體廻轉體操でせう、この運動で腹部や背部の筋肉が交互に伸ばされたり縮められたりします、姙娠中活動の困難な背部筋肉を練磨することは極めて大切です

側方へ曲げ

なほこの目的のために兩脚を開けて行ふ胴體の下向體操があります、起立で行ふ胴體を側方へ曲げる體操は胴の兩側筋肉を練磨すると同時に、よい呼吸運動になります、兩脚の血管から心臟への血液逆流を促す効果のあるのは脚の運動です、骨盤の關節を擴大せしめる體操も必要です、これは分娩の際胎兒の骨盤通過を容易にする効果があり、更に血液の流行を旺盛にします

姙娠最後の二ケ月間は呼吸運動だけを行ひます、ことに横臥式の呼吸運動が一番安全で何等の危險も伴ひません

避けなくて

たゞこの時期には坐して行ふ胴體の上下運動や、起立して行ふ胴體の下向運動は避けなくてはなりません、體操の回數は、朝起きた時一回か健康な人であれば、午後にもう一度位行つて欲しいものです

上代の愛國歌

我が國の詩歌には愛國的な歌が尠くない、萬葉集の防人の歌や、吉野朝時代の新葉集の歌や幕末愛國志士の歌の如きはその最も著しいものであるが、こゝには萬葉集を中心として數首の歌に付て解説を加へて見たい

ちよろづのいくさなりとも言擧げせず取りて來ぬべきをのことぞ思ふ

この歌は聖武天皇の天平四年藤原宇合が西海道節度使に遣されるとき、高橋虫麻呂が送る意味で作つた長歌の反歌である、虫麻呂は萬葉歌人の中でも傳説を多く扱つて居る歌人であつて、事件を叙することが巧みでかつ力強い表現を有して居るのであるが、この歌を見ても、如何にも宇合を送るにふさはしい歌である、たとへ千萬の軍が向つて來ようとも、言擧げもしないで討取つて來るやうな大丈夫であると確信しますといふのであるが、まことに日本男子の本懷をよく語つて居る、言擧せげずといふのは言葉だけで大きな事をいはずに行によつて精神を現はすことを云ふのである、日支事變に於ける皇軍の態度と精神とをそのまゝ現して居るのである、萬葉集の歌のなかでもすぐれた一首である

すめらぎの御代榮えむと東なるみちのく山に黄金花咲く

陸奧國から黄金が出た時、越中國守の館で大伴家持が歌つた長歌の反歌である、この歌は、黄金の出たことによつて、天皇のしろしめす國が榮えますことをことほいで居る所にまた別の意味に於て注意せられるのである、大伴家が國家の名ある家柄に於て、國家の榮えをいのつて居る心情がよく見られるのである

降る雪の白髮までに大君に仕へまつれば貴くもあるか

左大臣橘諸兄の歌である、天平十八年正月白雪の粉多く降つた日、諸兄は藤原豐成ほか諸臣と太夫天皇の御在所に參つて御酒を賜はつた時、たてまつた歌である

忠誠なる老臣の樣子が目に見えるやうである

今日よりは顧みなくて大君のしこの御楯と出でたつ吾は

この歌は萬葉集の防人（さきもり）の歌として極めてよく知られて居り解説を加へる必要もない程である、火長今奉部與曾布の歌である「醜（しこ）の御楯」といふのは卑しけれども御楯となつて大君のもとに報國の誠をつくす心持である、我が國の愛國は天皇に捧げる忠に外ならないことをすべての場合に於て見得るのである、愛國の歌は忠君の歌であり、尊皇の歌となるのである、更に我が國に於ける最高の神は、國を肇められた神であり、天照大御神にましますのであるから尊皇愛國は敬神の精神と一致するのである、萬葉集の歌に於て敬神の歌は尊皇の歌であり、愛國の歌である

のである

ラヂオ
けふの番組
十一日【木曜日】【M・T・C・Y】【新京放送局】

朝

七、三〇（新京）建國體操
七、四八（大連）入港船のお知らせ
七、五〇（新京）ニュース
八、〇〇（大連）中等滿洲語講座、秋父固太郎
八、二五（新京）氣象通報
八、三〇（新京）朝の音樂（レコード）管絃樂、讃仰の行進曲（グリーク作曲）交響管絃樂團、指揮ジョン・バルビロリー、高雅にして感傷的なる圓舞曲（ラヴエル作曲）コンセルバトアル交響管絃樂團指揮、ピエロ・コッポラ
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東・奉）經濟市況
九、四五（新京）建國體操
一〇、〇〇（大連）經濟市況
一〇、〇五（新京）幼兒の時間、うたのおけいこ（二）
一〇、二〇（哈爾濱）家庭の時間「經濟戰と儲蓄」代谷勝三
一〇、四〇（新京）家庭メモ
一〇、五〇（新京）料理獻立
一一、〇〇（新京）食料品値段
一一、三五（奉天）經濟市況
一一、四〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報

晝

一二、〇一（哈爾濱）晝の演藝、マンドリン合奏（ハルピン・マンドリン・アンサンブル）一、オリヂナルファンタージ 二、圓舞曲東洋の思出 三、海の波 四、間奏曲 五、行進曲舊友
一二、二〇（東・新）ニュース
一、〇〇（奉・連）經濟市況
一、〇五（東京）經濟市況
二、一〇（奉・連）經濟市況
三、二〇（東京）經濟市況
四、〇〇（東・新）ニュース 氣象通報
四、三〇（東京）春場所大相撲實況（初日）＝兩國國技館より中繼＝
四、四〇（奉・連）經濟市況

夜

六、〇〇（東京）子供の時間、物語天孫降臨（松村武雄作）天野雉彦
六、二〇（東京）コドモの新聞
六、二五（哈爾濱）初等ロシア語講座、櫻木新吾
七、〇〇（東・新）ニュース 告知事項
七、三〇　東京國民の時間
七、四〇（東京）ラヂオドラマ、毛利家の人々（村上元三作）毛利内匠（河原崎長十郎）毛利重就（中村翫右衛門）おせい（山岸しづえ）外前進座一黨
八、三〇（新京）講演「滿洲建國と開拓事業」滿拓總裁坪上貞二
九、〇〇（奉天）義太夫「新版歌祭文野崎村の段」竹本蔦子、三味線竹澤宗吉
九、三九（東・新）時報、ニュース、ニュース解説、氣象通報、告知事項、明日の番組
一〇、三〇（新京）今日のニュース
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）

冷えたお顔を擦るも考へ物
強い刺戟はお肌を却つて荒します

マツサージは確かに冬のお肌を護る上に大切なことですが、中にはマツサージがよいからといつて、お顔をなでさへすれば効果があると考へてゐる方があるやうです、これは大變な間違ひで、無闇にやると却つて知らずしらずのうちに

肌に皺を

作つてしまひます、よく寒風にあたつて冷たくなつた頰をゴシゴシとこすつたり、ストーブにあたつてほてつた顔をなでまはしてゐる方がありますが、何れも強い刺戟のために弱つた肌を引張りますことになつて、度々こんな事をすると荒れの原因ともなり、ひいては小皺を作ることにもなるのです、顔をなでるときには必ず油なり、クリームなりをつけてすべりをよくした上で

行ふ事に

したいものです、それでこそマツサージの効果があるわけですまたこれからは火鉢やストーブに長くあたつて化粧くづれがし易いのですが、このとき直ぐコンパクトで上から白粉をはたくのもお肌に害があります、必ずクリームか化粧水でさつと一度ふきとつてから、改めて白粉をはたく樣にして下さい

初笑 小粒落語

燃料節約

「先生屁は瓦斯ですつてねえ」
「初春早々おならの話は恐入るな。併し確かに瓦斯は瓦斯だ」
「瓦斯なら何故あれを燃料節約のお役に立てねえんでせう」
「大變な事を考へやがつたな」
「あれなら別にもとは要らねえんだから、何とかお國の役に立てるやうな法律は出來ねえもんでせうかねえ」
「そりや不可ん。そんな事をしたら、必ず反對論が出て、國民がブーブー言ふに違ひない」

有線密柑

「有線放送つて何だい？」
「有線放送か。あれは何だ。新聞にある通りだ。つまりスパイが聞くといけないから、それでズーツと線を通したんだな。そこで即ち有線放送かな」
「あゝソンナ事か。なあんだ」
「あれ。お、おい、密柑へ針金通してどうする氣だ？」
「だつて安い密柑とみえて、り酸いが利き過ぎるから、線を通して有線放送にしてみようと思つて――」

穴子

「先生濟みませんが餓鬼の名前を一つお願へ申してえんで」
「おゝ寅さんか。新年匆々男子御出生は目出度いな。今年の干支に因んだ尻語、龍鯉等はどう」
「成程彼奴は威勢が宜くていゝが、萬一鯉を摑み損ふと昇天出來ねえ。何か他にあれに似て旨え名前はありませんかねえ？」
「あれに似て旨い……うゝんあれに似て旨い……と、あゝ、それなら穴子がよからう」

豚肉應用の温かいオツユ

肉としては甘味の豐かな豚肉を使つた溫かい汁物を二種紹介致しませう（材料五人前）

時雨船場

△……豚肉五十匁を俎板に取り、庖丁の背でよくたゝき、更に刄の方で充分細かに叩き、小さな擂鉢にてよく擂り、この擂肉の量の三割の酒を加へ、また擂り、鷄卵一個をわり込み、又よく擂り、更に少量の鹽と胡椒と小匙半分の醬油とを加へてよくすりまぜ、罐詰の靑豆を大匙三杯程洗ひ、水氣をよく搾つてその中へ加へ、よくかきまぜておきます

△……天板に胡麻油を引き前の豚肉の擂身を流しこみ平らにならして天火に入れて燒き、火がよく透りました處で取出して千切に切りわけて、二片宛碗に盛ります、大根は皮を剝き卸し金で卸し、これを一つまみ碗に盛り、煮出汁五合を鍋にとつて煮立て、少量の吸ひ味加減につけ碗に注ぎわけて供します

野菜のちり鍋

△……馬鈴薯三、四個皮を剝き、三、四分の賽の目切とし、つぎに生姜のみじん切り茶匙一杯の中に入れ豚肉三十匁を晋切とし、前の生姜醬油の中に漬けておき人參も賽の目切とし、玉葱は縱に十文字に切り、柚子は横に切つて汁をとり、これに醬油大匙一杯を入れて二杯酢を作つておきます

△…鍋に水五合を入れ、昆布を一尺程入れて火にかけ煮立ちましたら昆布を引き上げまして、水氣を切つた馬鈴薯を入れ、二三分間煮て、人參と玉葱とを入れ、豚の生姜醬油にくるませたのを入れて、四五分間煮て食鹽茶匙一杯を加へて火から下し、汁と一緒に碗に注ぎ、柚子の二杯酢を茶匙一杯宛入れて供します

兒童作品

うちのテル
東光校三年二組　栗田禮子

今年の夏休、七月二十日にお母さんがびやうゐんにはいんなさいました。お父さんは私たちが學校からかへつてきて「二人きりで居るのはさびしいだらう」と言つて、テルといふ犬をもらつて來て下さいましたから、テルが居るやうになつてから、お父さんがえんくわいで晩おそくなつても、こはくなくなりました。

日曜日にはお父さんとテルをひつぱつて、お母さんの所へ行きました。びやうゐんに居る千明ちやんもテルにまたがつてよろこびました。そしてかへる時もテルと一しよに行くと、きかないので、新京神社までおくつて、お參りをして又病院におくつて行つたこともありました。

又いつかお父さんとテルと私と澄ちやんと、お魚つりに行きました。その時一番大きいのをテルが一匹かみころしてしまひました。お母さんは八月三十日に、たいゐんなさいました。それから二月ほど立つて、こちらの家へ移つて來ました。

この間のことでした。テルはおしつこで、お父さんのカバンをびしよびしよにしてしまひました。お父さんにおこられて外に出たきり、その日は夕方になつても、かへつてきませんので、私は大へん心配しましたが、あくる日にひよつこりかへつてまゐりました。

毎日私が學校からかへると、テルはうれしさうに尾をふつてむかへてくれます。私はテルはいたづらをしても大すきです。

僕の妹
東光校三年原組　伊ケ崎曉生

僕のいもうとは夕輝子といひます。まだ二つだけれど歌をうたつたり本をよんだりします。僕がいろいろな歌をうたつてゐると、僕のまねをして歌ひます。

僕が學校からかへると、「あきをにいちやま、おかへりなちやいまちえ」といひます。

さうしてかばんを下して「おべんたうを出さう」とすると「おべんたう、おべんたうちよだい」といつたりします。おふろにはいる時、石けんを自分で目にいれて泣いたりします。さうしてお母さんに「ばかね、ばかね」といはれたことが何べんもあります。

僕が勉強してゐると「えんぴつちやうだい」といつて來るので、かしてやりますと、こんどは「滿洲國のはたを書いて」といつたり「かもめのすゐへいさんとおにさん書いて」と言つては僕のお父さんになにか書いてもらひます。

僕がこのつゞり方を書いてゐる時でも、一二三さんと一しよに、本ばこから本をみんな出してしまひました。さうしてせきをしては「おせきした」といつて何べんもせきのまねをします。それはなんで言ふかといふと、いつか夕輝子がせきをした時僕が「おせきが出た」といひましたら、せきをすることがいいと思つたらしいのです。

夕輝子はねる時は「あんめちびちびねんね」といひます。このことは、キャラメルをなめてねることです。

いつかねる時、お父さんに「おやすみなさい」といひに行つた時、お父さんが「一つぺんだつこしませう」とおつしやいますと「いやもうねんねじやないの」と言つて手をのけました。「あゝさうか」とお父さんはおつしやつてびつくりなさいました。そして「はんたうに夕輝子はおりこうだね」とおつしやつた。

二千六百年きれん
三笠校二年一組　武藤一羊

日本の國の一ばんはじめの天皇樣は神武天皇樣です。神武天皇樣が大和のかしはらでみ位におつきになつて今年で二千六百年たちます。日本ははじめは小さい國でしたが今はこんな強いりつぱな國になりました。これは二千六百年の間萬世一系の天子樣がおさめていらつしやるからです。

天子樣の大み心は日本だけでなく滿洲までもひろがつてゐます。滿洲の皇帝へい下は日本の天皇へい下の大み心をもつて國をおさめていらつしやいます。滿洲がこんなみぢかい間に立ぱになつたのは、天皇へい下のおかげです。

天皇へい下は滿洲人も、もうこ人も、しな人も自分の子どものやうにおかはいがりになります。

その大み心は何人にもわかり、しなにあたらしい國が出來るのもちかいと思ひます。

日本は二千六百年もの長くつゞいたありがたい天子樣をいたゞいてゐるためにこんな大きなじけふができるやうになつたのです。

私たちはこんなよい時代にこんなよい國にうまれたことをこの上ないしあはせと思ひ天皇へい下に忠ぎをつくさなければなりません。

おかあさん
三笠校二年一組　小南英代

うちのおかあさんは、めがねをかけてゐてとても細いです。

さうしてたいていやうふくをきてゐるのでまるでおねえさんみたいです。

いつも私が學校からかへると、私やさち子のズボンをあんでゐます。うちにはみしんがありますからおかあさんはすぐガチヤガチヤとやうふくをぬつて下さいます。前私が一年生の時學げいくわいに出る前のばんはねないでやうふくをぬつて下さいました。その時私はほんたうにうれしくおかさんのおつしやることならなんでもきかうと思ひました。

あそんでくださる時はよくあそんでくださいます。夜ねる前などさち子とおかあさんとみんなでよくふざけつこをします。

けれどもちよつとわるいことをしたりうそをつくととてもひどくしかられます。

そんなときは私は泣きながら「ごめんなさい」とあやまります。

お父さんがちつともおこらないのでしかるのはいつもお母さんばかりです。

この間は學校でをしへていたゞいたパンをいろいろつくつて下さいました。またべんきやうもをしへて下さいます。

私のお母さんはとてもいいお母さんで、私は大すきです。

新年文藝二等入選
康吉の立志（四）
簡　豊子

擲られたから口惜しくなつて頑張つたら、たて續けに三つ四つ叩かれた。おいおい泣いて見たが効果もなく、「屁理屈はいらん。謝まれ。」とぎゆう〳〵絞り上げられた。「伯父さんが擲らなかつたら謝つたんだ。」と言へば「文句はいらん。謝るのか謝らないのか。」と來る。强情は負けない心算だつたが、直接行動には敵はない。康吉は怨めしいやら口惜しいやらで理不盡な伯父を睨んで（神も佛もあるものか）とまで思つたが、矢張りとう〳〵謝らせられてしまつた。

詫びてしまふと案外さつぱりして氣嫌を直したらしいが、康吉は何時までも口惜しくて堪らず、店でしやくり上げて居ると、丁度そこへ良子さんがはいつて來た。

「あら、どうしたの？」

と少し顔色をかへた。何時も元氣で快活なだけに驚いたらしい。康吉は急にきまり惡くなつて泣き笑ひした。田中さんも一寸妙な顔をしながら笑つて本當の事を言つてしまつた。康吉は言はなければいゝが、と思つたのに言はれたから、何だか急に自分が本當に不良になつたやうに思はれて悲しくなつた。

「まあ可哀想に…。擲らなくてもわかるんですのに。私が謝りますから、もう許してやつてくださいね。」

と、大きに同情してくれたが、つい甘えるやうな八ツ當りで

「もういゝんだい。女なんかに謝つて貰はなくてもいゝや。」

言つてしまつてからはつとした。田中さんに又擲られるかも知れないと思つて、そつと上目づかひに見ると、田中さんは急にブッとふき出した。

「ハッハッハ。こんな强情張りですからね。此奴。」

良子さんは苦笑して、

「なによ。男のくせに泣いたりなんかしてゐて！……。」

とやつゝけられてしまつた。田中さんは

「莫迦。謝んなさい。」

と康吉を謝らせておいてから、

「どうも男には、子供にもこんな氣持があるんですね。女なんか…と言つたやうな決して唯の負け惜しみでもなくて…。」

「私だつて、女は詰らないと思ふわ、でも決して馬鹿にされてもゐないわ、女を馬鹿にするやうな男、此方でも輕蔑するわ。」

溫良しさうな良子さんが案外强い事をいふ。「馬鹿にするつて言ふんぢや、決してないんですがね。」田中さんは言ひ譯してゐた。

良子さんは時々、なか〳〵難しい事を言つて田中さんと議論をする。康吉には半分わからない、だが、何だか面白くてわかつたやうな氣がする。その晩も（女になど負けるやうぢや駄目だ）と覺えた。

それから二、三日たつた夜の事である。

店に中學生を一人つれた中年すぎの紳士がやつて來た。田中さんは見るなり、驚いたり喜んだりして早速奧に通した。康吉は其の紳士のうすくなりかゝつた頭を見て、自分の父親の事を思ひ出して少し懷しかつた。

「これも、もう來年卒業だが……。」

と坐りながら、せか〳〵言ひ出したので、その中學生の脊廣でも、もうつくるのかと思つたら、とんでもない話だつた。

息子が、中學を卒業したら、志願兵に應募すると言ふので、一人息子ではあるし、自分も年寄なので商賣を受ついで貰はねばならぬのだから、是非思ひ止るやう說得して欲しい、と言ふ事で苦い顔をして居る。

五尺六寸は十分あるその中學生もすつかり固くなつて居る。眞面目さうで頼もしい。耳をすまして居た康吉、內心で素晴しいと思つた。田中さんは凝つとうつ向いて聞いて居たが、此の時中學生を振返つて

「君、君の考へ方もよくわかる心算だが、今君が出ては家の事を誰が心配する？一時の功名心に驅られてゞはないかね。お國につくすのは、どちらにしても同じだと思ふが……。」

「しかし僕は……矢張りなりたいと思ふのです。色々考へてはみましたが……。」

うつ向いて無念さうに言ふ。父親の前で議論も言へないし事こゝに到つては到底成就しまいが、殘念には殘念だといつた顔である。

田中さんは薄く笑を含んで、父親の方を振向くと

「本人の希望通りさせた方がいゝでせう」

と言つた。これには康吉も父親も、當の中學生まで驚いたらしい。えつと目を丸くした。

「志願兵になつても、何も戰死するとは限らないし、貴方もまだ〳〵隱居する年でもありませんし……。」

と田中さんは一寸媚てゝ置いて、じゆんじゆんと色んな事を話した。當が外れて、最初大分激昂した父親も、終ひにはあべこべに說伏されて、「成程、名譽には名譽だが……」と考へこんだ。そして「いゝ息子さんだ。立派だ。」と讚められたら、俄かに相好を崩して、手もなく陷落した。

長い間話しこんでから歸る時康吉が見ると、中學生は顔を活々と輝かして居た。

「いゝなあ。」

店をしめながら康吉は思はず言つた。

「何が……？」

「僕も志願兵になりたいや。」

田中さんはハヽヽと笑つた。

「あの人入りますか。」

「さあ。いゝ體格だから入るだらう。」

「僕も戰爭に出て見たいなあ。」

「死ぬよ。痛いよ。」

「いゝですよ。國の爲だから……。此の間、朝鮮人の運轉手が戰死して、新京驛で、とても澤山の人が遺骨を迎へに出て居ましたよ。愛國婦人なんか。」愛國婦人會の事だ。「人間だつて、たゞでも死ぬから、同じ死ぬなら名譽な方がいゝですよ。」

「ホ、ウ、康吉が悟りを開いたな。」

康吉は頗る眞面目な顔付きで

「本當です。伯父さん。僕もして下さい」

「よし〳〵。年がなつたらしてやるよ」

康吉は田中さんの安い返事に、大喜びで、その日から志願兵にもうなつたやうな意氣ごみだつた。

早速、戰地へ葉書を出した。康吉の葉書には返事をくれる人が多い。彼は返事を待つてゐてはかく。忙しい。田中さんも、咎めない。

「あゝあ。戰地へたゞで手紙が出せるんだつたらいくらでも出すんだがなあ」

これには田中さんも笑はせられた。そして時々葉書や切手を惠んでくれる。

出來るなら康吉が志願兵に見事合格するよう、私も共に祈つて居る。（終り）

新年文藝詩選外佳作

祝年
―皇紀二千六百年頌讚―
花岡　俊

嵐の中で地球は大きく廻轉する
そしていま、大日本の夜があける
燦然！皇紀二千六百年
おゝ、此の新らしくも輝かしい歷史の上に俺もしつかと起つてゐる
空から薔薇色に降つて來る大御稜威を浴び乍ら、のつし、のつしと麥踏みだ。
なみよろふ山脈の向ふ大陸の曠野で戰ふ友よ
俺は屠蘇をのんで醉うてゐるんぢやない
この通り荒繩の襷がけで大地を踏みしめてゐる。
この光ある年を迎へて どどん！と、祝砲をぶつ放したいやうな歡喜だ。
俺の踏み締めてゆく大地からは、むくむくと芽が伸びあがつて來る
これが銃後の力だ、日本のいのちだ
友よ、こちらを向いて祖國を見てくれ
この大いなる歷史の黎明を潮のわきあがる音が聞えるだらう？
磐石の富士の麗峰が晴れてゐるだらう？
あゝそして、いま萬朶の櫻が文化とともに絢爛と咲競はんとしてゐるのだ。
友よ、その日章旗を高々とあげてくれ
その朗らかな大亞細亞をがつしりと築いてくれ、
おゝ、いまニッポンの上を金環を戴いた聖日が
こんじきの光を撒き乍ら渡る……。

粧へる情感
久留島テル

月に濡れ
體が透通りさうである。
並木の蔭に
闇の呼吸がきこえる
闇に漂ふ想よ。
しじま、しじま、
私の魂は過ぐる日、
月をめがけて白馬に跨り
驅けてゆき、それつきり。
新奇といふ粧ひに
純粹と遠くある日々よ。

白樺よ!!
山口千枝

狹霧こめし山々のふところ
雲海に頭もたげし國境の山頂に
白樺よ　そなたは
幾千年のうつろひをながめて來た……
興安嶺に
ちりばふ石器
今もなほ濕地帶に
オロチョンの
疾驅するさまを――
そなたは　母なる愛情で
ふところ深く　見守つて居るのだ
白樺よ　そなたは
ある時は通匪の村に
あか〳〵と燃え上る炎を
見たであらう
またある時は雪の山寨に
警備の銃とる國軍の兵が
母戀ふる淚を
その若き頰にぬぐひもせで
したゝらせて居た事を
知つてゐるだらう
白樺よ　そなたは今
はつし〳〵と
生活の鋭き奴にさいなまれる……
枝々をふるはせ
慟哭の極み
樹氷は亂舞し
天空は恐れおのゝく
無言の挽き歌
併し白樺よ　そなたは
迎春の喜びに餘念ない
山麓の開拓村にやがて運ばれる
或はスンガリに投ぜられ
流木の夢を見る
かくて又エミグラントの
手すさびは
行きずりのエトランゼの
双手に捧げ持たれ
鄉愁を騷ぐであらう

粗濫を戒む
長谷川濬「クンガース」（「滿洲行政」一月號）

この作者の態よ精力的な仕事振りには敬意を表したい。どうも餘り書かぬ「作家」の多い滿洲で、彼の存在は一つの刺戟を與へ得よう。

こゝでも作者は北の荒海での體驗からこの小說を作り出してゐる、青春の日の逞ましい肉體が波と風の中に苦闘する。若い美しい少年がゐる。倒錯的な愛情を感ずるが、少年は病んで死んで行く。それに脫走して來た男の話が加はつてゐる。

快よい氣持で書き流した一作であらう。ただそれが讀者にどれだけの充分な訴へ方をし得るかといへば、なほ彫りあげの要のあることが知れるのではあるまいか。粗濫は戒めたいのである。（御垣衛士）

滿系文學展望（一）
季　守仁

私は、こゝ一年間の滿洲文壇の概要と、個々の作品に付て記してみたいと思ふ。固より相當に煩雜な仕事なので書洩しもあるであらうから、この點は豫め讀者の御諒恕を願つて置く。

△昨年度の概況

康德六年の滿洲文壇は總體的に見れば、華やかな文藝論戰によつて波紋が起されたこともなく、頗る平穩な一年であつた。（『大北風』及び『新青年』『興滿』が多少波紋を起したが、問題とする程でもない）だが平穩のうちにも建設の芽が萌まれて居り、これは昨年度文壇として最大の收穫であつた。かるが故に昨年が滿洲文壇に一新紀元を劃した年であると斷定しても何人も反對する者は無いであらう。

但し建設と稱しても體系づけられた纏りのあるものではなかつたが、少くとも全滿の青年文筆人は藝術的良心を失はず孜々として天職に勵んだ。政治に整備の過程が見られた如く、文壇にも進步があつたのだ。然しこれは一面から見れば正しい方向に向つたものではなかつたとも云へる。

實際この一年間は建設が、ガムシャラであつただけに實行の伴はぬ空手形の多かつたことは遺憾であつた。建設の記錄は固より少くないが、徒らにピント外れや責任を持たない大言壯語が出版讀書界に與へた惡影響も決して少くないのである。

さて概說はこれ位に止め以下個々を拾ひ上げて見ることゝしよう。

△建設的ないろいろの記錄

各自が觀點と立場を異にすることは滿洲新文學の發展を一層多角的なものとし頗る多岐複雜な發展の記錄が生れた。即ち

（一）純然たる大衆意識に立脚して、光明を追求するもの
（二）自分を基礎として、或程度の獨善を示すもの
（三）文學の使命を語らずに、一般受けのする文學から脫け出したもの

この樣にして、この年に結ばれた果實は、その各々の屬する流派によつて同じではなかつた。下に列記するのはこの年に實つた色とりどりの果實である。

一、『文藝叢刊』の刊行（新京文藝叢刊刊行會）
二、『藝文志』の發行（新京藝文志事務會）
三、『哈爾濱一個女性』『四姉妹』の出版（哈爾濱山狂夫著）
四、『新滿洲』の發行（新京滿洲圖書株式會社）
五、『文選』の發刊（奉天文選編審會）
六、其他

尙編纂過程中のもの左の如くであつた
一、『詩歌叢刊』
二、其他

滿洲文壇では從來一個年を通じても何等かの文藝成果を擧げることは難しいこととされてゐた。然るに六年度だけで斯樣な多量の收穫を得たのである。建設の年と云はずして何であらう。

『文藝叢刊』は文藝叢刊刊行會の發行にかかるもので、その第一輯として出版されたものは吳瑛の『兩極』であつた。この『兩極』は昨年出版された唯一の作品集で、既發表の新幽・析・新坤道・錢四嫂・女叛徒・霧・兩極・望鄉を收めてゐる。本書の出版は文壇に非常なセンセイションを與へた。といふのは吳瑛は誰でもが持つ身の廻りの平凡な事物の上に眞の人生を巧みに描いてゐる―系已君評―からである。これはまた同時に新しい文藝に對して一課題を提供したものである。

文藝叢刊の發行は、正に發刊の辭に「衷心滿洲新文藝界の一推進力たらんことを期す」とある通りで「新しきものは永遠に舊きものに代る」の意識下に、この一年間文壇につとめた役割は極めて大きい。

さらに第二、三輯として山丁の『山風』と梅娘の『第二代』が豫定されてあり、續いて金音・舒柯・石軍・也麗等の作品集上梓も今年は實現を見るであらう。

文藝を精神・食物・靈魂・血液の如しと讚美する「藝文志」は昨年六月初めて世に現れた不定期文藝雜誌であつて『明々』より生れ『明明』に勝るものである―註『明々』は同じく文藝雜誌一昨年即ち康德五年の秋廢刊となる。

その第一輯は創作・飜譯・詩文其他によつて滿たされ創作では爵青・王則・石軍・小松・夷馳・西原等の作品、飜譯では古丁が漱石の「二夜」を譯出し、外文が張赫宙の「春香傳」―非常に難解な戲曲―を譯してゐる。

この第一輯は文學理論上の貢獻は少く、創作の傾向としては、作者が各々文學思潮のひらめきを見せた以外には嚴格に云へば强烈なヘゲモニーの影響を蒙つた。

本誌はその序文に述べてゐる通り「派閥のこだはりなく、小我の偏見に左右されず」を實行して行くならば、將來一層の美果を結ぶであらうことは疑ひない、衷心順調な成長を祈る。

『新滿洲』は一昨康德五年創刊された大衆綜合雜誌である。廣い讀者層を控へ、淸麗な印刷と低廉なる賣價によつてこの一年間に全滿讀書界に拔くべからざる力を植ゑた。

だが率直に云へば、その內に盛られた傾向とかイデオロギーは錯雜を極めたものである。時代の反映と將來の示唆を指標に新文藝の基礎を定めてもらひたい。文藝作家として記憶に殘つてゐる者に阿紐・笳嘯・蕾露等がある。

『文選』は本篇執筆の際にはまだ全貌を窺ひ知ることが出來なかつた。然し私はこれこそは大いに期待されるべきものだと思ふ、といふのは奉天の文筆人舒柯が心血を注いでの作品であるからだ。

WAKAMOTO

世界に誇る大施設完成

純粹藥用酵母菌培養工場

近來體位向上・人的資源確保を目標とする健康國策が唱道されるに及んで、健康增進運動が全國的に捲起りましたので、厚生保健劑の大宗たる**若素(わかもと)**の需要は、從來に數倍するに至りました。又特殊方面の利用も著しきものがあります。

依て我が社は、世界に魁て成功した獨自の研究を基礎とし、百數十萬圓以上の巨費を投じて東京工場中に大規模の藥用酵母菌培養工場を新設致しました。本工事は嚴重なる資金と物資の統制下にあつても、**若素(わかもと)**の製造が國民保健上忽に出來ない點を認められて、特別に許可されたのであります。

各種の胃腸病に

急性慢性を通じて凡ゆる胃腸病は、組織細胞に働きかける治療法を施す時、初めて本復に向ひますが、若素(わかもと)を投與すれば、化學製劑の重曹や下劑に絶對に求めることの出來ない强力な細胞賦活作用を發揮して、荒廢した粘膜、弛緩した筋肉、異狀を起した消化腺等に再起の活力を注入し、健常な狀態に引戻しますから、カタル、アトニー、便秘、下痢等種々の症狀を呈する胃腸病が、原因から恢復し、食慾、消化、便通が健常に整ふに至るのであります。

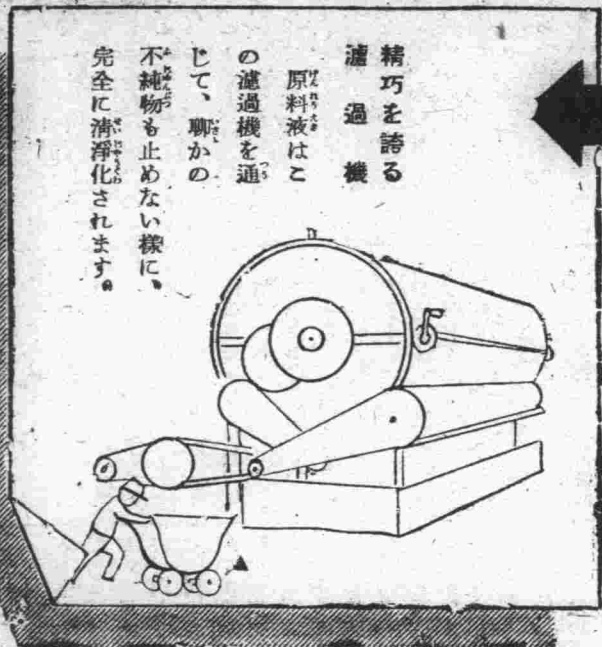
結核・衰弱性疾患に

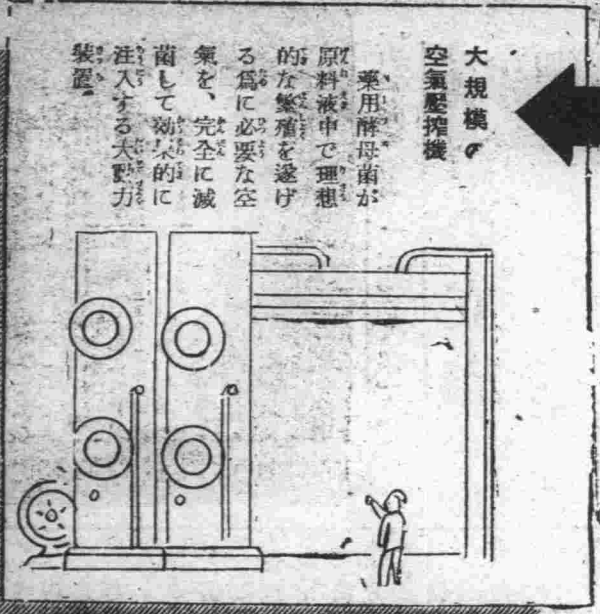
若素(わかもと)は豐富なビタミンB複合體をはじめ、ビタミンA、D、アミノ酸、カルシウム、ヌクレイン、燐酸、鐵分等を併有する爲に、貧血、脚氣、神經衰弱、發育不良、體質的虛弱などの衰弱性疾患に對し、增血、新陳代謝の促進、缺乏榮養の綜合補給等によつて顯著な治療成績を擧げますが、特に結核諸病に對しては、白血球の喰菌作用を昂め、結核菌毒素を解消する二大作用によつて、自然治癒力を數倍に引上げ、盜汗を抑へ、發熱を防ぎ咳嗽を鎭め、衰弱を肥胖に轉ずる等、病源を制壓すると共に、症狀を相次いで消退せしめます。

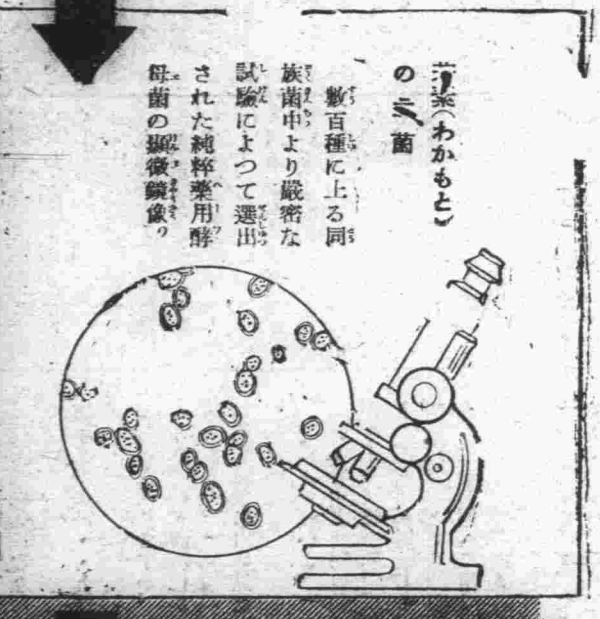
新發見のアスペルギルスNK菌

若素(わかもと)は數百種に上る同族菌種中より選出された最優種の藥用酵母菌に、アスペルギルスNK菌を配伍した世界唯一の合黴生物劑であります。アスペルギルスNK菌は大阪帝國大學齋藤・高田兩博士の發見された新銳菌で、ビタミンBの集積力が强大である上に、酵母に乏しい消化酵素アミラーゼ(ヂアスターゼ)、プロテアーゼ、リパーゼ等も豐富に含有してゐますので、これを効果的に複合した**若素(わかもと)**の醫藥的價値は、單一の酵母劑の到底及ばない高度に達したのであります。

原料液製造タンク

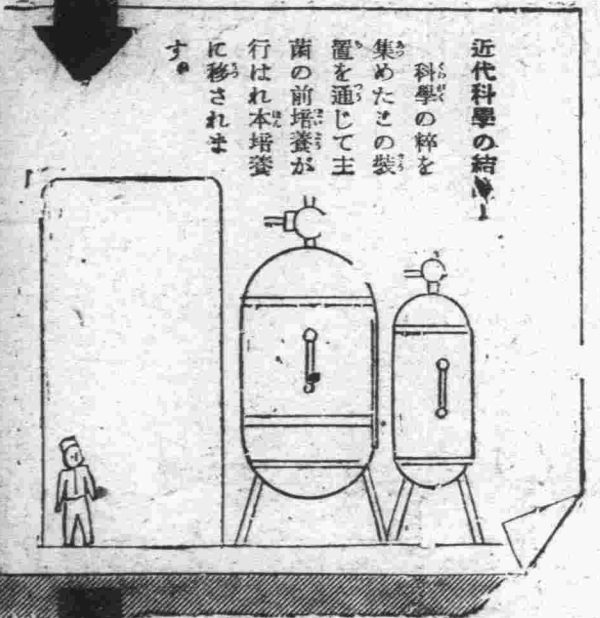
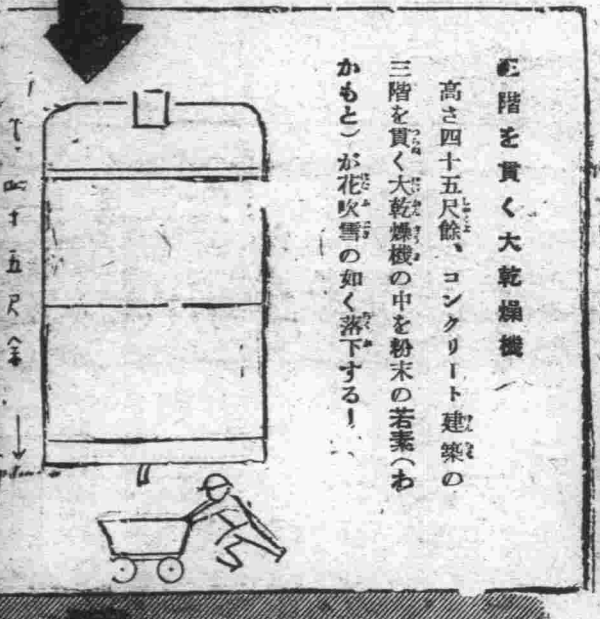
第一培養工場に林立する巨大なタンクでは、藥用酵母菌の培養に最適の條件を具備した大量の原料液が造られます。

精巧を誇る濾過機

原料液はこの濾過機を通じて、聊かの不純物も止めない樣に、完全に淸淨化されます。

大規模の空氣壓搾機

藥用酵母菌が原料液中で理想的な繁殖を遂げる爲に必要な空氣を、完全に滅菌して効果的に注入する大動力裝置。

若素(わかもと)の菌

數百種に上る同族菌中より嚴密な試驗によつて選出された純粹藥用酵母菌の顯微鏡像。

近代科學の結晶!

科學の粹を集めたこの裝置を通じて主菌の前培養が行はれ本培養に移されます。

三階を貫く大乾燥機

高さ四十五尺餘、コンクリート建築の三階を貫く大乾燥機の中を粉末の若素(わかもと)が花吹雪の如く落下する!

製錠機の偉觀

間斷なく錠劑を打出す製錠機は數百臺整列して若素(わかもと)工程の最後を飾る一大偉觀をなしてゐます。

醫師、藥劑師調劑用並に乳幼兒の投與には、便利且つ經濟的な粉末あり

藥價低廉

粉末 九〇瓦 錠劑三百錠・一圓六十錢
二七〇瓦 四圓五十錢・一千錠 五圓

東京市芝公園
製造發賣 **わかもと本舗榮養と育兒の會**
出張所・大阪、福岡、京城、奉天、北京、上海、南洋

乳幼児に大御心 御内帑金賜ふ

皇后陛下

紀元節に保育所を表彰

【東京國通】畏くも皇后陛下には近時時局下地方勞力の不足甚しくこれがため特に春秋の農繁期における乳幼兒に及ぼす影響等に深き大御心を垂れさせ給ふが去年農山漁村にこれら勞力不足調整のため各地に現在一萬五千の保育所が設置され、また婦人團體等の活躍にてこれら困窮者の救濟が行はれ年々二十萬に達する乳兒死亡者を病魔から救ひ、出征軍人に後顧の憂なからしむ等着々事業の成績を擧げつゝあるを聞召され、特に同事業の奨勵の思召しから、十日御内帑金七萬圓下賜の御沙汰あらせられた、有難き思召しに秋田厚相は午前十時宮内省に出頭、松平宮相から右の御下賜金を拜受し御仁慈の遍きに恐懼感激して退下した、厚生省では右御下賜金により全國優良保育所を上申せしめ來る二月十一日紀元二千六百年の紀元の佳節をトしてこれら保育所を表彰御趣旨に副ひ奉る意圖である

區長選び 白熱戰

われらの代表に おどり出す公僕

十五六日頃顔觸れ本極り

國都の飛躍發展に伴つて既報の如く市公署は舊臘行政區制を改正し區事務所の擴充強化を圖り新年度を期し新機構に基き一段の躍進を目指して張り切り今後の活躍を大いに期待されてゐた而して去る一日發令を見る豫定であつた市民注目の我等の代表順天、長春、敷島寬城各區邦人側區長の任命は順天を除くほかそれ〳〵の事情に基いて遲延し今日尚決定を見ず憂慮されてゐたが、愈よ來る十五、六日頃までに出揃ひ發令を見る模樣である、各區の情勢は次の如くである

順天區 官舍街を以て形成する新市街順天區は各區に先立ち圓滿に決定、この程開催した推薦會に於て元興安區長佐藤精一氏を滿場一致推薦し同氏に任命されることは確定的のものであらう

敷島區 同區は長春區と共に副區長制を實施されれ過般推薦會に於て正副區長に寺中楠治氏（富士町會長）淺井庄一郎氏（入船町會長）柴田正氏（中央町會長）の三氏を推薦、三氏合議の上で決定することゝして散會したが、愈よ來る十四日午後一時から新京神社に於て再度推薦會を開催決定することゝなつた

寬城區 同區は新らたに編入された住吉町問題の紛糾により、延いて同町の町會正副會長の決定を見なかつたため推薦會を開催するに至らなかつたが、この問題も既に圓滿解決されたので近く推薦會を開き決定の筈で區長候補には元區長岩間甲斐之助氏が有力視されてゐる

長春區 町會正副會長の推薦について協和會首都本部と意見の對立となり紛糾した同區は正副區長推薦に對しても自薦他薦入り亂れて注目されてゐたが、區長候補に滿人側から四名、副區長に邦人側から現大經區長中村七之助氏、自警會經營者平井織之助氏二名を推薦した、市當局は果していづれに白羽の矢を立てるであらう

（寒波に鍛へる武道寒稽古（きのふ治安部道場にて）

高家賃には辛い申告

基準決定に市公署から指令

愈よ、睨み利かす臺帳作成

舊臘二十八日公布、本年一月一日より實施された住宅賃借統制法に基き新京特別市公署はこれが公平なる家賃の基準を決定するため目下全力をあげて家賃臺帳の作成を急ぎつゝあるが十日全市町會を通じ特別市域内の住宅賃借人は左記に依り一月二十五日迄に申告すべき旨公示した

一、賃借住宅の所有者又は管理者の住所氏名
一、賃借住宅の構造
一、賃借住宅の面積（建坪及敷地）
一、月家賃
一、分割賃借の有無、建築

なほ申告書用紙は所屬町會より交附、二十五日迄に町會事務所宛必ず提出すること、申告なさず又は虛僞の申告をなせる場合は罰せられること、分割賃借の場合は別種樣式申告書に依り各室に賃借價格を記入することを特に注意してゐる

明治の佳節に 新京神武殿落成式

慶祝記念武道大會擧行

滿洲帝國武道會では紀元二千六百年と滿洲建國第十年記念として新京神武殿を創建することとなり、昨年秋總工費九十萬圓をもつて新京牡丹公園に起工今秋十一月三日明治の佳節までに竣工すべく工を急いでゐるが、この佳き日三、四の兩日紀元二千六百年慶祝記念武道大會を落成式と道場開きを兼ね日本斯界の權威者廿有餘選士を招聘して擧行することになつた、この嚴肅な道場開き式に引つゞき柔道、劍道、弓道、角道、槍術、銃劍、鎖鎌、杖術、空手術、滿洲武術、居合術、氣合武術と日本武道の粹をあつめだ十二武術を以て日滿數百選士の熱戰が武德の精神を昂揚しつゝ演武される、が、二千六百年慶祝事業中の白眉として早くも各方面の期待を集めてゐる、尙本大會は恒例の大典記念武道大會並に全滿武道大會をも兼ねることに決定した

鄕軍電業分會 勅諭奉讀式

新京在鄕軍人電業分會では十二日午前九時より國防會館に於て勅諭奉讀式を擧行、銃後鄕軍の新たなる覺悟を固めることゝなつた

本部長張司法部大臣夫人、次長關屋副市長夫人以下理事、役員十餘名に顧問星野操總務長官夫人も列席、首腦部の初顔合せを行ひ本年度の事業計畫豫算等について下相談をなした、なほ同會では十四、廿一、廿八の各日曜日に兵士ホームで現地勇士の接待を行ふのをはじめ、十六日には役員約三十名が治安部病院に年頭慰問に赴き、十八日には會員三百名が忠靈塔を參拜、境內の淸掃奉仕をする

航空座談會

滿洲空務協會では、日本航空會社森歐亞部長の來京を機に十二日午後一時三十分より國防會館において航空座談會を開催する

同氏は二ケ年間ドイツを中心に歐洲各國の航空界全般を視察研究し先般歸朝、斯界の權威として令名がある

殊勲の四人 防犯協會表彰

三笠町四人組拳銃强盜事件發生當時當局の捜査上多大の功績を樹て防犯協力に市民に範を垂れた三笠町八ノ二劉登科、弟登瀛並びに使用人劉廣海、康桐四名に對する防犯協會表彰式は十日午前十一時の豫定のところ都合に依り午後一時半から副總監室に於て于總監、田村副總監、谷口司法科長、其の他役員出席の上夫々賞狀並金一封と事件發生當時兇彈に殪れた劉登弟に弔慰金一封を授與したが今回の表彰は協會創設以來最初の最高表彰を行はれたものである【寫眞は表彰式】

國都繁華の大關

新敷島區の人口六千八百人

吉野、敷島兩區合併による新敷島區の昨年度末調査になる人口戶數統計がこの程出來上つた、これによると總戶數九千八百六十一戶、總人口六千八百八十四名で內譯は滿系 千六百十七戶、一萬八百六十五名 日系 八千二百六戶、二萬九千七百五十三名、三その他は三十八戶、二百六十六名となつてゐる、卽ち同區の邦人は國都の邦人數約十萬と見てその四割を占め依然、國都の中心としての貫祿を見せてゐる

國婦の奉仕

滿洲國防婦人會首都本部では光輝ある友邦日本の皇紀二千六百年を迎へて一層銃後事業の達成に努めることとなり、十日正午から新京國防會館階下日本間に首都

浮ぶ?·犯人の影

有力な聞込みを追及

三笠町事件 必死の搜查

十日朝捜査本部に齎らされた聞込みによつて犯人が當時馬車用鞭を所持してゐたことから新に馬車夫、並びに鞭製作商方面探索をつくすと共に從來の醫師、客棧、飲食店、質屋の搜査を依然繼續してゐたが同日夕刻搜查班から最も有力な聞き込みがもたらされた、それに依ると犯人は未だ市內若しくは近郊に潛伏しつゝあるもの如く、朧ろげ乍らも犯人を搜查線上に浮び上らせた模樣で同夜八時より十一時三十分迄の長時間に亘つてこれを搜查班全刑事に說明、愈よ追及檢擧の手は急となりつゝある

電波に結ぶ 鮮滿親善

日滿を結ぶ主要ルート朝鮮と滿洲國との親善をマイクによつて圖らうと新京中央放送局では京城放送局と協力廿一日午後八時四十分から一時間滿鮮交驩放送を行ふことゝなつた、先づ新京からは國立中央博物館副館長藤山一雄氏講演の「滿洲文化の瞥見」についで哈爾濱松花江で十九日行はれる白系露人のクリスチエニエの實況を錄音により放送するが、朝鮮側でも半島から豐かな番組を送るべく目下秘策を練つてゐる

禁煙總局開廳式

新設禁煙總局の開廳式は十日午後二時から民生部講堂で全職員參列の下に擧行、國旗敬禮、國歌齊唱ののち孫大臣の回鑾訓民詔書捧讀訓示があり袁局長の致辭、神吉民生部次長の答辭があつて閉式後引續き部內食堂で祝盃を擧げた

住吉町の火事

猛火、一棟六戶燒く

十日午後四時十分頃住吉町二ノ六小林清二さん方から發火、焰はみる〳〵うちに一棟六戶を總甜めにして猛威を振るつたが、馳けつけた祝町消防分駐所員の活躍で同一棟を全燒して五時十分鎭火した、所轄寬城子署で取調べた結果原因は小林さん方風呂場の煙突の過熱からとみられ損害約一萬圓である

馬皮の闇取引を 統制網で捕ふ

新京驛で密行警戒の捕物

九日午後九時三十分頃新京驛を密行警戒中の新京鐵道警護隊劉刑事は小荷物取扱所から麻袋十個を受取り馬車に積込中の二滿人を不審訊問したところ、右は市內南大街三八號雜貨商李桂田（四三）、同區河街三條胡同二五號白鳳鳴（三三）の兩名で、麻袋の中味は京圖線蛟河皮革商恩盛合方から購入したと云ふ馬皮で運搬途中なること判明、昨年公布實施を見た皮革統制法違反として遂に同行追及取調べたところ、李、白の兩名は馬皮が昂騰したので一儲けを企て恩盛合から一枚十六圓で三十枚を買入れて來たものだが、同隊ではかゝる奸商絕滅の爲統制法に照して恩盛合及び李、白を斷乎處分することゝなつた

帝都にも寒波

【東京國通】穩やかな日和續きに新春は朗かに過ぎたが、流石に六日の寒の入り頃からそろそろ暖波が退陣しはじめ、九日夜來骨を刺すやうな寒氣が帝都を襲ひ十日朝は水銀柱もグッと下つて氷點下五度四分と遂に今冬の新記錄を現出、はじめて凍りついた水道の栓、凍つた道路に滑つて出勤を急ぐサラリーマンが冷汗を流し正に本格的な冬になつた、この寒さは蒙古の東から押寄せた寒波のためであるとあるが、十三年冬から昨年の春にかけての記錄氷點下六度九分にはまだ及ばず、この寒さは更に嚴しくなるといふ氣象臺の御託宣である

大同炭礦 創立總會開催

【張家口九日發國通】大同炭礦株式會社設立準備委員會は九日午後一時廿分より蒙古政府主席室にて開催、政府、興亞院、北支開發、滿鐵等の各關係者出席、十日創立總會開催の件を決定その他設立に關する詳細なる打合せを遂げ同四十五分散會した

國幣一圓の僞札

新京驛出札係が目敏く發見

滿系婦人を參考に出所搜查

十日午後三時三十分頃新京驛出札口から吉林行三等切符を購入せんとした滿人婦人が差し出した國幣一圓札の中一枚が贋造なることを驛員が目敏く發見警護隊驛詰所へ同行した、右は下嵌正陽大街劉桂蘭（三八）で城內吉賢公寓に宿泊中の夫劉共山（三九）より一足先に吉林へ赴くべく同公寓で五圓を小さくして貰つたがその際混つたのではないかとみられ同隊では最近贋造貨幣が市中に頻々と使用されてゐるので徹底的取調べを開始した

嚴寒 滿洲を體驗

昨夜、林芙美子氏着京

漂然と來り漂然と去る文壇の放浪女史林芙美子氏は此度も又いつの間にかブラリと渡滿女史らしい豫定を辿つてゐたが、十日午後九時四十五分着ひかりで國都入りをした、驛ホームに朗らかな姿をシューバにつゝんだ女史は相變らず愛想よく笑ひ乍ら、今回の渡滿について次の如く語つた

今度の旅行の目的は「新女苑」の特派で嚴寒の滿洲の感想を書くつもりで來ました、新京には四、五日滯在ほつたらかして來た續きものを書くつもりです、今後の豫定は滿洲里方面迄出るつもりで其間守備隊、開拓地を訪問して嚴寒に閉ざされた僻地の人々を御慰問したく思つてゐます、寒さですか?別にこれといつて寒いとも感じません、だつて多のシベリヤを通つた事がありますもの又ヨーロッパ方面へぶらつと行かれるのではないのですか、との質問にいゝえ今度は脫線をしないつもりですと語つた

關東州も豆粕豆油專管制法制化

滿洲國では本年一月一日より豆粕豆油の公定價格を決定し特產三點の專管と相俟行して行ふことになつたが關東州では時宜に對處し滿洲國と同樣目下關東局より日本政府へ關係法案を送附準備を講じてゐるので決定次第關東局令を以て直ちに實施される筈である

八島校創立 五周年記念

八島小學校では十日第五周年記念日を迎へ同校講堂において全職員生徒參列午前九時半より記念式典を擧行した

順天小學校の 三周年式典

順天小學校では十一日創立三周年記念日を迎へるので午前九時半より記念式典を擧行、終つて校內スケート大會を擧行、記念日を有意義に送る

田村副總監 火災防止放送

國都の飛躍的發展に伴ひあまり有難くない火災も年々激增の一途を辿つて居り新春に入つて早くも十七件の火災が發生してゐるほどなので首都警察廳では一般市民の防火思想徹底のため十四日午後六時廿五分から田村副總監がマイクを通じて市民の防火認識と協力を求めることゝなつた

鐵道建設 事務所新設

滿鐵鐵道總局では北滿方面の建設工事增加に伴ひ關係事務の輻輳に備へ十日附を以て齊々哈爾に齊々哈爾鐵道建設事務所を新設するとともに奉天、哈爾濱、錦州の三建設事務所をそれぞれ鐵道建設事務所と改稱することゝなつた、これで鐵道建設事務所は四ケ所となつたが、鐵道總局は近く建設事務所長會議を開催する筈で齊々哈爾鐵道建設事務所新設に伴ふ人事も同日發令された

大相撲春場所 初日取組

【東京國通】大相撲春場所十一日の取組左の如し

藤川（山陽山）双見山　錦華山（薬師山）富田濱　照錦（立田野）雷門　三船浪（八幡錦）國光　備州山（陸奥錦）若浪　番神山（白鷺山）增位山　嶺巖（加古川）布引　陸奥里（武ノ里）十三錦　二瀬川（佐渡島）……　中入後　幡瀬川（錦谷）桂川　四海波（清美川）櫻錦　九ケ錦（源氏山）小松山　神東山（藤ノ里）一渡　小島川（松浦潟）佐賀花　駒ノ里（大和錦）出羽花　金ノ湊（鯱ノ里）大浪　松ノ里（後岩）綾若　笠置山（大潮）青葉山　磐石（兩國）五ッ島　鹿島洋（照國）玉ノ海　富士甲（龍王山）出羽湊　安藝海（旭川）巴潟　羽黒山（綾昇）前田山　肥州山（名寄岩）双葉山　（大邱山）相模川　（鶴ケ嶺）　（男女川）

天氣と氣温

けふの天氣 南後北の風曇り小雪後時
きのふの氣温 最高零下十三度五 最低零下二十三度八

淺春胡同【三一】

工　清定
白崎海紀(繪)

夜光杯(6)

「お!一、一萬圓!!!」

山崎が答へるやうに呟くさきに千也子の方が泣き出した。

「兄さん、兄さんはまあ何といふ……。」

睨むやうに見上げる妹の眼を、まともに迎へた西口は、案外、冷靜である。

「千也子、お前、思ひ違ひしてくれちやこまるよ。は、は。いくら貧乏してもまさか、俺がこれを……。」

「拾つたんだね、それぢや……。」

しかし西口は、うす笑ひの横顔を、哲也に見せただけだつた。

「いや、如何に軍需インフレだつて……。」

「ちや、どうしたといふのよ。兄さん!!あたし、恐いわ。」

千也子は到頭、卓に俯伏してしやくりあげた。

「千也子、これが何處にあつたと思ふんだ?え、家にあつたんだぞ、家に!は、は、は。」

西口の言葉は、自嘲的な笑聲に溶けていつた。

「うそだわ、うそだわ、そんなこと、あたし……。」

千也子は必死に悶えて、兄の言葉にさからつた。

「は、は、は、信じないといふのか。しかし位牌棚に載つてゐたことは、誰よりも死んだおふくろが知つてゐる筈だよ。」

西口の語るところによると——

今日は丁度、母の命日なので、防空演習第二夜の配置につく前に、位牌棚へ燈明を上げようとすると、新聞紙にくるんだものがあるので、封を解くと、百圓紙幣の束!——玩具紙幣ぢやないかと思つたが、まぎれもない日本銀行券、數へてみると百枚、いくども途中から數へ直したが、たしかに百枚!一萬圓。家に現金一萬圓!——それからそれへと圓周に乘つて走り廻つてゐた想像が段々ただ一つの中心に向つて、せばまりつつあるのに氣づくと、立つてもゐてもゐられなくなつた。

——といふのである。

「そ、その新聞紙は?包み紙の新聞紙は?…。」

西口の話の終るのを待ち兼ねてゐた黒田が、腰を浮かせて聞いた。

「これだつたと思ひますが……。」

それをひつたくつた黒田は、起ち上りざま、くらい電燈の光にがさごそかざしてゐたが、喉頭筋がひきつるやうな聲をしぼつて、哲也に呼びかけた。

「うむ!寸田、寸田樣預物とあるぢやないか、な、村崎!」

哲也は反射的に答へた。

「寸田?それなら源作の店の常連ださうだよ。源作がそれを本當に預つたんだらう。」

「まあ、寸田さん?百さんのことよ、ね、知つてるでせう。」

まぶしさうに黒田を見て千也子も勢づきながら言つた。

「おお、百さんイクオル寸田か。有難い。解けたぞ!昨夜も今夜も防空演習で、村崎屋藥店が休みなんだ。近頃、無闇に日本紙幣を集めてる一味が、この新京にうようよしてゐるんだ。俺がさつき內職と言つたのもそのことなんだ。」

出征を目前に控へた青年將校とは受取れない程、黒田は新聞記者的昂奮に、兩眼を輝かせた。

「へえ、不思議ですな。私も鴨綠江鐵橋の邊で、滿洲札と兩替してやらうといふ男に逢ひましたよ。もつともこれは滿人でしたがね。」

山崎も横合から口をはさんだ。

高級洋服　新京　富屋　電(3)三三二六

列車發着表

◎大連方面行
△大連行 前二時三十分
△奉天行 六時廿五分
△釜山行 八時
△奉天行 八時卅五分
△大連行 九時三十分
△營口行 十時三十分
△四平街行 十一時三十分
△奉天行 後一時 五分
△大連行 一時四十分
△大連行 二時三十分
△大連行 三時廿五分
△四平街行 四時五十分
△釜山行 六時五十分
△四平街行 七時四十分
△大連行 九時四十分
△大連行 十一時十三分
△奉天行 十一時三十分

◎哈爾濱方面行
△哈爾濱行 前三時四十三分
△德惠行 五時十五分
△哈爾濱行 六時三十分
△哈爾濱行 八時 十分
△哈爾濱行 九時
△哈爾濱行 後十二時五十三分
△哈爾濱行 三時十五分
△哈爾濱行 五時三十分
△德惠行 七時 十分
△哈爾濱行 十時卅五分
△牡丹江行 十一時四十五分

◎圖們方面行
△吉林行 前七時 五分
△羅津行 八時卅五分
△圖們行 九時四十五分
△吉林行 後一時
△牡丹江行 三時二十分
△吉林行 七時廿五分
△淸津行 十時 五分

◎白城子方面行
△白城子行 前八時廿五分
△白城子行 十時五十五分
△前郭旗行 後五時三十分

◎大連方面より
△大連發 前三時卅二分
△大連發 六時十八分
△奉天發 七時四十五分
△大連發 八時
△四平街發 八時四十六分
△四平街發 九時四十分
△四平街發 十時卅二分
△釜山發 十一時四十三分
△奉天發 後十二時三十分
△大連發 三時
△大連發 四時二十分
△大連發 五時二十分
△營口發 六時五十八分
△大連發 八時二十分
△奉天發 九時廿五分
△釜山發 九時四十五分
△奉天發 十一時三十分

◎哈爾濱方面より
△德惠發 前零時三十分
△哈爾濱發 二時二十分
△牡丹江發 六時五十三分
△哈爾濱發 七時十四分
△德惠發 十一時三十分
△哈爾濱發 後十二時五十分
△哈爾濱發 一時三十分
△哈爾濱發 三時 十分
△哈爾濱發 六時四十分
△哈爾濱發 九時三十分
△哈爾濱發 十一時 三分

◎圖們方面より
△淸津發 前七時五十三分
△吉林發 十一時廿四分
△牡丹江發 後二時 十分
△吉林發 五時廿一分
△圖們發 八時四十分
△羅津發 九時三十分
△吉林發 十一時十五分

◎白城子方面より
△前郭旗發 前十一時一分
△白城子發 後六時卅二分
△白城子發 九時 五分

大阪商船出帆

門司、神戸行
うらる丸 一月十二日
黒龍丸 一月十三日
扶桑丸 一月十五日
吉林丸 一月十七日
うすりい丸 一月十八日
鴨綠丸 一月二十日
熱河丸 一月廿二日
(午前十一時大連出帆)
事務所＝大連、奉天、新京、哈爾濱、ビューローで連絡切符發賣

洋裁生徒募集
速成科三ヶ月卒業　其の他詳細は當所に問合せ下さい
曙町三丁目二四(長春寺前)　ランノ洋裝クラブ
一般仕立物御注文にも應じます
和裁科の設置あります

日日案內

三行 一回金六十錢　五行 一回金八十錢　十行 一回一圓八十錢

代書とタイプ印書は東一條通稻荷神社南約一丁南洲堂 電3 五一三六

看護婦附添婦家政婦募集中 中央看護婦會 新京入船町 電3 四五〇一

古物 丸八商店 曙町二ノ一八 電3 六〇四一

男女の職業紹介 募集 日・滿人 女中女給事務員ボーイ其他 ダイヤ街海ヶ枝町滿鐵ビル 國都紹介所 電3 二五〇九

カメラ修理 新京銀座 乾寫眞機店 電話3 二三九〇

新京犬猫病院 南廣場南入滿鐵病院東側 東三條通 電3 三七〇一番

サック 風化し易く用をなさざる品多し御用は專門の當店に限る 富士町二ノ一五 生好堂 電3 五四六七

失業路頭に迷ふ者人を求めたき者共に本會へ 新京東三馬路 電2 一〇八五 自疆會

自疆會 結婚媒介部

トラックに依る運搬 ドシドシ御申込下さい 大和運輸公司 電話3 六九〇八番 引越及建築土木料一般 農産物麻袋の準備有

廣告

平嶺齒科醫院　新京中央通(新京神社前)　電3 三三四〇

かんばん 玉江　電(3)二八二八　新京キネマ前

若き御婦人の冬衣と防寒コート「交換自由」並に貸衣裳　酒井商店　吉野町二丁目　電話3 二四六四番

紫雲社　看板 塗裝　新京大經路九四號　電話2 二一六三番

ドラミン　病源療法劑　ドラミンの御用命は　新京東一條通五六　南洲堂代書館內　滿洲國總配給所　電話3 五一三六番

裝飾と材料 花環一式　戸川商會　祝町二ノ九(銀パレス前)　電(3)二六二二

強勉出質 安大品流 七福屋　入船町一(昌榮ビル) 電(3)5549

家傳 お灸　▲神經痛 ▲肋膜炎 ▲婦人病 ▲カリエス ▲胃腸病 ▲ロイマチス ▲淋病 ▲寢小便 ▲中風 ▲喘氣　▲あんま特設　清水堂鍼灸院　中央通(大阪商船横)　電話六七二七

鍼灸　吉光堂療院　浪速町二丁目十八番地　東二條通交番前　電3 三七三六番

特效藥安心散　慢性花柳病・皮膚病・關節炎・神經症・リウマチス　特效あり御試藥を乞ふ　浪速町二丁目十八番地　吉光堂療院

タイプ印書 飜譯・立案・謄寫・代書　新滿社　祝町二ノ一四　電話3 二三八七

お茶とお茶道具は　みどり茶園　新京吉野町一丁目　電3 四七七〇番

灸りはあんま　遠近を問はず敏速に御伺ひ致します　愛化堂　電話3 二一五三　東二條通三九

印刷及帳簿　三友社　新京永樂町　電話3 三四二四

御菓子　お祝物は　玉屋　ダイヤ街　電(3)五三二九

整骨專門　末松接骨院　中央通り(中央通警察署前)　電3 二三〇三番

高價買入　電話及金融　金融即時・長期秘密　電話の御相談は最も信用ある　月賦販賣　荻本電話店(御用の方は3 七六二六)　新京入船町一ノ二ダイヤ街丸石商店前

質　○○の御用は　荻本質店　ダイヤ街(丸石商店前)　入船町一丁目　電話(3)六二七

新時代の　獨立大倉庫設備　完全保管　絶對的責任を持つ　横濱屋　ダイヤ街　電(3)四七七四　御一報次第參上　簡易・迅速金融

電話賣買　電話金融　岩見電話店　永樂町三ノ一一ノ四(八島小學校前)　電話3・3137番　電話月賦販賣

權威の象徵　タイプライター　タイピスト生徒募集　日本タイプライター株式會社　新京朝日通ハー　電話(3)3338 5684

ほねつぎ　今辨慶整骨院　滿鐵病院東正門前　電話(3)五三六一番

圖案　美術　商業　構成社　電3.6588　一町一番地

たゝみ　宮甲公学校前　鵜殿兄弟商会　電(3)二四八二

新聞の御申込は 電話三三〇〇番

季節の味覺　鍋料理　肉鳥專門　わかもと　電(3)五二一八五　二二八八

新京ダイヤ街　割烹 温泉閣　電(3)五二一八五 六一一八五　御宴会は(十人様以上)特に御相談　下關直輸入の ふぐ料理

酒は松竹梅　松竹梅の酒藏　立食 松壽し　銀座キネマ前　電(3)五三六七番

貸出勉強 極く簡單　質流れ品大安賣　質　愛知屋　東二條通二五　朝日社隣　電(3)三五九五

中小商工金融　輕便迅速　東省實業株式會社　(駐在所 新京特別市大同大街四〇六)　東拓ビル內(電話2 四九一七番)

質　七條博多屋　三笠町三ノ廿七　公會堂裏　電3 五五三三

養成 タイピスト　授業・午前・午後・夜間　入學隨時　規則書進呈　新京新發路一〇五號　菅沼タイプライター　滿洲直賣所　電(2)四四五二　四四五三番

取扱品目　各國羅紗洋服附屬品一式　東亞ペイント諸建築材料・日滿商事石炭指定販賣店　新京日本橋通り　加藤洋行新京支店　電話 石炭部(3)二〇三二・五三八八 羅紗建築材料部(3)三七三一

民刑事訴訟顧問及鑑定貸家貸地管理　滿洲國特許商標登錄　諸書類作成　辯護士 辨理士　黒田實法律事務所　新京朝日通三十三番地　日本橋通より西入半丁　電話(3)五四四九番

全滿に誇る新京ミルクプラントへ　一合七錢 一升六十錢　支配人 獸醫 柳川吉美　電話(2)二八五七番　(御見舞品に牛乳券を御利用下さい)

創業二十年信用を賣る店　山口の自轉車代理店　の御用は澤山商會　日本橋通南廣場東　電話(3)三一五七番

營業課目　鑛山測量　鑛山調査　鑛石分析　鑛石鑑定　一般測量及製圖　技術正確・責任出願　●鑛業法に依る正規製圖並手續出願　新京八島通四四　滿洲鑛業社　社長 土方龜次郎　電話(三)六四四七番　青寫眞調製にも應ず　満人には通譯を要せず

民事刑事及法律顧問　一般法律事務之專任　律師 辯護士 別役增吉　朝日通二五番地　電話(3)二八八五

パン　カネタ製麵麭工場　第十一回全國菓子大博覽會 壹等賞金牌受領　學校 官廳 商店 御用達　西四馬路　電話(2)一八六六番

病室新設　日本赤十字社救療所　內科性病科 花柳病科 肛門病科　入院隨意　箸元醫院(ハズモト)　新京ダイヤ街老松町　電話(三)五六〇六番

パーマネント　優秀な技術者を招聘しました　少しもお待たせせず致します　御婚禮仕度　貸衣裳・カツラ　赤外線美顏術　ダイヤ街通り 老松ビル二階　老松美粧院　電(3)六三四九番

新京銀座　電話(3)二八八七 三七七

各種寢台　新京日本橋通　家具裝飾品 川洋行

●時を活用……時計を愛用　昨今甚しく時計類品薄の折柄　出來る丈け御手許の時計を御活用下さい　破損及分解掃除等の御修理は何卒技術の店として常に御好評を戴いて居ります當店に御用命願ひます　必ず御滿足なさる樣　責任を以つて御修理申上ます　天龍堂　大和通四二(滿鐵病院西側 東二條通派出所前)　電話(3)二〇三九番

辨當 壽司の折詰 大量御注文に應ず　新京東二條通(銀座新道角)　電話③二三四二番